単部の態度ます

し園公工

の足取は老齢とも思へぬ確かさだ、

鈴木侍從長園公を訪ひ ト問の聖旨を傳達 ふ参内 鈴木侍從長

【東京十九日發】西園寺公は本日中に参内の豫定なく二十日中に参内するはずである煙々重要協議を遂げ鈴木侍從長は五時三十五分辭去直ちに參內委曲奏上した岬下間の聖旨を傳達したるに公は謹みて熟慮の上追つて奉答する旨同 氏に執奏方を依賴し、東京十九日發』鈴木侍從長は陛下の御沙汰を捧 持五時十分園公を訪ひ後繼內閣に關する 合重臣の來訪を求め

西國寺公訪問の内容及び時局養後四十分宮城を選出した鈴木俸鑑長四十分宮城を選出した鈴木俸鑑長四十分宮城を選出した鈴木俸鑑長 宮相ご協議

政友總裁に大

八命降下ほか確定

不氏間で折衝

斷行か

腹藏なき意見聽取か

園公又は牧野内府か

秦憲兵司令官

園公を車中に迎へ會談

令部長宮殿下さ軍令部において御

回の不祥事件の純末を詳しまで一時間半を続した沿津まで出理へ軍中に「する軍部の意向を披掘したのう後継が

内閣問題に

し東京職者

司してゐるが、正式頭毘會議職能には極難の事情あるため聞公又は牧野内府より谷康毘の來訪を求め職識なき意見を聞くべきであると思教につき意見の問題がを嫁請した機樣で厭毘の會合譽運は愈々濃厚さなつて來た、頭毘會談振曦は賊に駕箭艦楸から牧野内府にまでい意嫉妻下後一木宮楸を訪問し時局軍大の抗病山本權兵衛假、灌浦報告假、氰龍權機、若概兵政繁緩衰、高確臨時能機等の顧問から時人東京十九日登』後繼內閣問題も軍部關保護維化し宮中重臣方職・輸入縣く路く各方職の意見を興取せんとする意同に傾き十九日鈴木仲従、東京十九日登』後繼內閣問題も軍部關保護維化し宮中重臣方職・輸入縣く路く各方職の意見を興取せんとする意同に傾き十九日鈴木仲従

高橋臨時首相けふ園公訪問

狀態を詳細に報告し政友會内閣今日までの 施政大綱及び重要對策を説明する九日發』高橋臨時首相は二十日午前九時駿河臺の私邸に西園寺及を訪問した

現内閣の施政大綱、重要對策說明

『東京十九日祭』後藤陸軍大将町 日郷字氏は十九日午前十一時四十 分荒木陸根を訴聞こ後離内閣は町 群事性關係者の處置等につき態談時上げたのち大角海相ご會見 陸相に進言 町田大將 且つ留任勸告 は左のごさき空軍腓陽家を提出と
委員會本日の會議にてドイツ代表
シレジア
のではおけれている。 を基準の範圍に入る故これを全 を基準の範圍に入る故これを全 を基準の範圍に入る故これを全 を基準の範圍に入る故これを全

獨の空軍制限案

軍縮委員會で否決

承認採擇

事會で

問題

男ご懇談

法案が中心に激論が駆けされ 派保護に関する考くのすべし 本代表長時代表の上述

房間壁につき終三十分影談した の私駅に平溜襲一郎男を読慣し時 の私駅に平溜襲一郎男を読慣し時 でである。

【興津十九日發】西國中公上

軍部は推す氣か

では一郎男を推すものと近く戦を がその要求する内閣は越来源的緊
がその要求する内閣は越来源的緊
に政策の関
がそのを表する内閣は越来源的緊
に政策の関
を排除してゐる

愛國内閣を組織し政治の

を職り更に荒水陸棚さる郷談する 棚電駅に自養師に會合し種々無談

鈴木内閣出現に暗影

型以外に時局収拾の で我等は強力な非常 が事件に偶然の事件に

でなら関公を

の國民日本黨

一、經濟的機構の建直とと國民生 のなること 一、日滿を打つて一丸とする統制

西園寺公に 陳情す

頗る活況北満大豆積取 大連埠頭

强力な内閣樹立を 派保護に関する多くの、しかも齢 たので事態は一層悪化した。 本代表長岡代義の上シレジアが敷 の職ぎで紡績工場が多く閉鎖され ・ 本代表長岡代義の上シレジアが敷 の職ぎで紡績工場が多く閉鎖され

回教徒騷擾 事態は一層悪化

二十日期日の

最後の歸還部隊 きのふ上海を

出發

東京十九日登 資展院の二大会 派研究會 2 公正會は東お臨時議會 派研究會 2 公正會は東お臨時議會

一、不解事件の責任に関しては貴 族院さして國民が納得出來る様 な態度を執る必要あり

大は新内閣組閣後更に

對議會策を

会協議 議

事を避けるため十九日正午丸の内 ・ 出來る限り意志の確遜を闘り ・ 出來る限り意志の確遜を闘り ・ 出來る限り意志の確遜を闘り

高三萬七百五十九萬 減を示し四月中の大

で他會派並に第三者に利用される

ふに意見の一致を見た

新總裁推載の

政友會臨時大會

けふ午後一時から開會

| 林艦宝戸に分乗十八日午後一時 | 上流の各地電事も近く復帰する筈||と戦闘をは後の帰還部隊は平戸、 日上流養騰低するに決した、漢耳・原見・日本の登場をは、 日本では、 日本には、 日本では、 日本のは、 日本では、 日本には、 日本では、 日本のは、 日本では、 日本には、 日本では、 日本の 上海避難の 領事復歸 東京十九日登』満洲上洋事代像 無兵は一千数百名に塗するので戦 病兵は一千数百名に塗するので戦 が調査部の分から逐次登表年内に 全部完了引鞭き性存者の行数に移 戦功調査は 年内に全部完了

して引揚げたが内容は窓村の総叛 した総果、臘公への念見書を手交 した総果、臘公への念見書を手交 した総果、 園公の本

【東京十九日發】戦死者軍人の遺

入哈した皇軍の

行動を内偵

奉仕週間

傷痍軍人、遺族

ため鴻臚における特産物部質は数の反言林軍の援能による東行社総の

『東京十九日登』政友會(廿日午 後一時臨時大會を開き鈴木新總裁

浦鹽滯貨激減

本月中に輸出か

合に出席した某将軍(特に名を秘格官邸に開かれた軍事参議官の會権官邸に開かれた軍事参議官の會 根、赤輪長の會見は十九日午後八根、赤輪長の會見は十九日午後八 手間取らう 森書記官長談 森輸長は左の 會事業團體は過般の滿洲、上海剛 来から努力してゐる各種の軍事社 来から努力してゐる各種の軍事社 な組織と、先づ軍人勅論御下賜五 の連絡共同を聞る事さなり、官民み、更に將來な慮つてこの秘事業 事件によって得た意識と教訓に鑑

國は数へぬ

族に黙す

國家を教び得ないさいふ國民的 既成政黨を基礎さする内閣では す)は語る

向ふ一週間爆夷軍人及び戦死者遺

館にあらゆる活動をなず事さなつ 艦参加人員敷育萬を纏動員と全國

ってこれら共産業ははカフエーやキー 日本語を練習しつゝあり、しかしてはわが軍のハルピン入市以来わが 正の代謝を内査すべしさしきりに はわが軍のハルピン入市以来がが 正式 はわが軍のハルピン諸年共産業以 参照権民) セ

滿洲の綿糸布界 將來非常に有望

方面に向け観察の途に続いたが氏」豆の東行や能さなつたゝめ、時襲にて長春ハルピン、チチハルし、從楽同線によつてゐた北より大連經由十九日楽率、午後三一つあるがこのため同郷の運行内外橋収締後佐々木邦選氏は上海 色興販の横行は緑々猛烈さな内外橋収締後佐々木邦選氏は上海 佐々木内外棉取締役の話 豆の東行不能さなったゝめ、浦原と、後來同線によってゐた北浦大 に於ける歐洲向大豆の積出しは全

原体業とたこさによつての損害。海の工場は事變のため三箇月

領より歐洲各國の大型汽船が資々に集り來つて大連灌より各方面に めるが、四月中の積出しは 最近は経々激増を示しつ

電影会を依命し直に第一回委員會 にして如何なるものが耐寒的なる にして如何なるものが耐寒的なる かな決定するため化學細菌験特別。 かな決定するため化學細菌験特別。 化學細菌戰 特別委員任命

資本逃避防止

【東京十九日發】東京手形交換所 八日午後經濟調査會を開き 東京手形交換所

【東京十九日發】大蔵名登表によ 大藏證券償還

切りに青年共産黨員 一近し時が軍部の秘密内容を探知し イバレーに出入し日本軍人の騰語 尚目下積取中又は積取豫定の 港は目下非常な活氣を呈してゐる やうさしてゐる『長春電話』 輸出さるとものご観られ、浦瀬下 那 七一、六八一、〇〇〇明 七一、六八一、〇〇〇明 単は北浦特産物の影な選するに至 て獲住せる大豆も館に一萬一千二三百八號に遂して唐り本月に入り 上海在銀高 を逸すな 入りません。

要ありていふに意見の一致をみたり五月二十日期日の一殿會派、大戦智識別八千萬風を償還し、同日 献名職別抵置連載資本伸足のため大戦名職別六千萬風を償還し、同日 佐藤建築事務 佐藤

特價貳圓五拾錢 日製本及び用紙は一個の食物のでは、一般ないのでは、一般ないのでは、一般を表現である。 賣れ こんなに どうして 買へる! 深くその知識を な事項に である。 である。 である。 る

ポケット支那語解

重要協議

概能を願いむらん限りの監討を吐し込がある間は手を代へ品を代へ品を代へ

支那の古くからの神話閣談を見て 変が誤解するの除襟を持たわが、 遺憾ながら、にこの道教の本

も彼地を踏んだこさのある人は

滿鐵經濟調查

發兌

秦夫報語問機

赞響

一届五一番

大阪屋號書店

店各地書店

試みに飛識「苦が」の最も多

支那民族性の

中原 菊市

思想の根本であって、この思想が 古来一覧とて支那氏族の日常生活 なった。これが道教

藤の値下りによりその経営を はれた大連管内の春雪を振った。 あってこの二十五日戦から 様様であるが今年は一般に氣候が をは一般になけれる野神年に地と四、五日戦から 様はたきの事である、なは薬機と変 は一般になけれ多かったが登楽版 は一般になけれ多かったが登楽版 などれた多の昨年に地と四、五日戦から 様はたきの事である、なは薬機と変 は一般になけれ多かったが登楽版 などにないまである。なは、 をは、一般に気がでから がいり昨年に地との事である。なは、 などもたきの事である。なは、 などもない。 などを情れ多かったが登楽版 などを情れ多かったが登楽版 などを情れ多かったが登楽版 などを情れ多かったが登楽版 などを情れ多かったが登楽版 などを情れ多かったが登楽版

麻袋變らず

綿糸强保合

上卷(白話篇)既刑●中卷(白話篇)近刑●下卷駁篇)近刑

華言文新編

天同文商業學校長富谷兵次郎先生著即於你職定價意圖甘經際

あらゆる階級を通じて一覧する道 数思想の影響と考べる、道教は地 数思想の影響と考べる、道教は地

を支配し、終には楽母さして歌ど

とう絶野に飛びせず、蒸着き振びとう絶野に飛びせず、蒸着き振び

から、天命盡きたこなれば最早経

らう經野に飛びせず、落着き搬ひいてその處様から遅れんこ努める

いふものに難して經點の信帳を持ての配に人を配したりして、天さ

異の著性が潜在する

掃立狀況良好 大連管內春蠶

電気、政監の選化、機関的外変、能 上南心線 ●影村の松野、関あの売 北南心線 ●影村の松野、関あの売 北南心線 ●影村の松野、関あの売 の かりといるではつれら を変しが出かけさうになったら になったら を変しが出かけるがよい ●英公

さて、この彼等の

は最も密然であると記明した。れる日が必ず歌をすべく、この見地からハワイ群島を米國の完全なる軍事施統治下に贈せしむべき事れる日が必ず歌をすべく、この見地からハワイ群島を米國の完全なる軍事施統治下に贈せしむべき事

戦災がアチカンシチイ十八日登 羅 振法士は全世界の國民新教徒國に 馬法士は全世界の國民新教徒國に 馬法士は全世界の國民新教徒國に

『ワシントン十八日發』海軍委員長フレッデー・プリテン氏は太平洋防備上の見地からハワイに軍政上院の協賛を終て專ら陸海軍現役の將校よりハワイ縣知事並びに縣書記官を任命する機限を大統領上院の協賛を終て專ら陸海軍委員長フレッデー・プリテン氏は太平洋防備上の見地からハワイに軍政「アシントン十八日發」海軍委員長フレッデー・プリテン氏は太平洋防備上の見地からハワイに軍政

米海軍委員長提案

【ロンドン十八日登】眼疾のため 気で選続した

羅馬法王が

無神論に反對

大振、排目毎日を概率する様りださながら、此徹島に繰りはあるまい本 ちに更に排日論を動いするのも此 あら、此徹島に繰りはあるまい本 ちに更に排日論を動いするのも此 をいるがある。 大下である。 大下でなる。 大下である。 大下でなる。 大下である。 大下でなる。 大下でなる。 大下でなる。 大下でなる。 大下

側望を割つた 高を入れて常市ギリ安を辿りた 連標金後場縦騰さ日米八分の

支店 (利用である) で や油油 連続者心を情報 かご や油油

米安標金高

英首相退院

たばたの位本質品

優れた點と原因

支那人は極めて諦めのよい民族 天命觀に就て

軍縮風景 國務長官(中央)とサイモン氏(左)

内野外共に頗る重大なる時期で ある。故に一気一派のみの内閣 では、基礎が鞏固でない。故に 他派を加へて守りこ 國利民福よりも薫利家略を主これば、此の難局を切抜けるここ は出来ないさいふのである。併 と此主張には信別の意味がある の代は後來の政黨の行動が往々 では、他の政黨の行動が往り

使入し、あらゆる手段をもつて赤一一時際観の振觴さなつたが、事要の中國擅能の目的をもつて中國に が、傷々滿州事態によりその活動できた底壁職根は極東政策遂行のた一化貨幣をなし治安を控制してゐた ロシアの中國攪亂策

東京市會町村

かに突破活況を呈した 編入案可決

(東京十九日發)東京市會は前日 東京十九日發)東京市會は前日 東持越との町村線入路問案 本市に線入並にこれに伴ふ財産 虚分に關する件 一、同上院の設置に関する件 を上程、市民會の反對ありたるも 出版議覧七十、存然接票六十九、 全體會議を開催

市會議員定数は現市部に半数 | 李協議と議論属々にして其機的結2は常に存答的聚の希望條性さ で全體會議を贈き監慮の問題につて全體會議を贈り紫國總領事館 国際は十九日は調査を中止して午前 のますいル行きに多大の支 調査際のチチハル行きに多大の支 調査を楽しこの総局に直廊した調査 に一位的答慮を発した では、東鑁西部線や様のため聴訟 は午後三時リットン郷 では、東鑁西部線や様のため聴訟 は午後三時リットン郷 難局に直面のリ卵

東に多數を以て可決されな、富田 東に多數を以て可決されな、富田 である。 では、有答的家の希望條件さ

A 平洋防備上か

『北平十九日菱』張學良は職盟調

賛成四十一反對二十八、よつて

人諮問家は異議なき旨答申す

學良通 一行 電 『ロンドン十八日發』 右眼手術後 の評箋をなすべくマクドナルド首。 をは、十八日夜ロンドン發スコット 英首相靜養

計数の総出新賞金は依然貨売する に本日シンガポール常軍板線地の に本日シンガポール常軍板線地の ででは、極東軍備上缺くべからざい。

▲栗屋秀夫氏(満銀地方課長)事 本安田線之助氏(海軍中佐) 十九 日廿時着列車で來連ヤマトホテ ルに投宿 中澤基一

荷

御旅館 大 純日本式旅館

ひます。という、當地方御旅行の際は是非御利用職旅館に改築致しました、當地方御旅行の際は是非御利用職旅館に改築致しました、當地方御旅行の際は是非御利用職 吉林省敦化縣東門外 松田

▲哈椒濱大

九九八七

西河"〇〇

▲安東

電氣學校 公認 會員

講習

况平和出

小學校備人のみに繋して一割五◆何が故に彼等の好き瀬給者耐も ◆家庭内の生 府に反對し窓が内地官吏が 他の高級者で同 のお張を買いに支出しなけに支出しなけ

おおは否認し得

(版內市)

形式ご實情

んさしてゐる。

る適當な解

社

說

さの妥協

政局の歸着點

た採らうが、又其他の如何なる のである。假令比例代表選舉法

東支西部線は殆ど

人の減俸

如何に心中憤慨し たこさはまだ耳新

すらさは傷中

でしても堪へ恐ば ◆私は第三者の立場さらてかく申 小使等の給料が最高二割五分かを等の給料が最高二割五分かと上げるのであります、質は此 の日給二圓足らずでさへ食べらせがあったさうです。今ま

在關東廳野歌(七等)(各通) 住關東廳野歌(七等)(各通) 「開東廳醫」第四 直行 「開東廳醫」第四 直行 關東廝醉令(十七日附 数 新 豆(奇 路 限 单位十线) 100四 H

・き磨りだ師も血の ・き磨りだ師も血の ・き磨りだ師も血の

ものでせう、それさも今近通り最高官吏のを減らしてはごんな

にして戴けないものでせうか。

なに減らされては實際たまった るのに困った位のものが又

めではありませんもつさ

の通りに支給され

チハルに向ふ管であつた職監調査鼠も出簽を申止して形験観望中である。 これがため西部線の外人乗客は現れ盛に掠奪とつ、卵車な襲撃せのこも限らぬ危険な狀態である、これがため西部線の外人乗客は『ハルピン特電十九日整』〇〇〇の軽返りにより返に抜熊である、これがため西部線の外人乗客は『ハルピン特電十九日整』〇〇〇の軽返りにより返に抜熊な戦。 **规**亂兵盛 んに掠奪す り、なほ布に関し在哈探訪局員合
「無び活動」を開始し、南支
が一大郎に黙し世際文を輸送しつ、あ
が一般はするさ地に ◆ 思想整化の誘起すない。 ◆ 思想整化の誘起すない。 の時代に握て寒心に集へない。 の時代に握て寒心に集へない。 の時代に握て寒心に集へない。 限りではないがそが特質的階級思想悪化の誘因は歩に述ぶべき

滿蒙

前途

就

堀內文次郎中將講演會

廿一日午後七

時半 協和 會館で

支那事變傷痍軍人後援會

齊强調

輸送、ハルビンよりさらに東支鐵 でロフスクを終曲し、ハルビンに での登法擔當者はモスクワよりハ との登法擔當者はモスクワよりハ 一間楽部の手を経て一切といよりさ

反戦宣傳文を

南支へ

主催

の了解成立に十九日株式は人氣一の了解成立に十九日發』鈴木、荒木屋根

を掛け即は山に黙し「おらゆるが 法を織じて調査際で破壊せよ」を 法を織じて調査際で破壊せよ」を

質に巧妙値まる手段か講じてゐる質集員より繁良に手交を記しいたつては際単な輸送する総合にいたつては 株式一齊昻騰

社社部

當つてしての地方の秩序を充分 の決果、多數を以て窓に可決した「、區の設定並びに名稱の決定に」 民會แ議覧、れ及反對したが採決ては現市部の充質を隔られたし 民會แ議覧、れ及反對したが採決 に替合後の都市施設實施に當つ な附加すべき事の動議を提出、市以上割當てられたし 調査を中止して

經濟調查會書記を命ず

英海軍根據地

電報

敦化縣唯一の

滿鐵重役會議 內地株反落 當市も軟弱 市

大七、七〇

元〇一四九、〇〇

何とかならぬか ڃ• 者。 合せな遂げ午後零時中散會した

びかへきれたのです。

れに恣職する無もなかつたものって下さる時材も無してす

様があったのですが長男さ長女は 立って國文の論義をしていらっしたがある切り。從って御殿就は、生さ呼ぶにはあまり被々しいお嬢があった一人娘の女子さんを手げな 一葉ではメリンスの役にがい花梅線 たった一人娘の女子さんを手げな ださ呼ぶにはあまり被々しいお嬢があったのですが長男さ長女は せき呼ぶにはあまり被々しいお嬢があったのですが長男さ長女は 立って國文の論義をしていらっし

讀書・音樂・

日本畵

不精故に花造りは指圖だけ

語る有倉文子さん

公さ

ŧ

城い幾多の女性によって心から待によって統べられる若い、老た、によく、明後日に迫りました、大

ほがらかに足ぶみ続く、暮のよろ 様がよ、来るべきこの日こそ 費女 なんなの間にかへつて、撃

社論堂に於て陳朝熊合併して最後したが、明廿一日午後二時から本

日午後二時から本

都の一日か、心一

さはお思いになりませんか?五 せんか?足ぶみ戦やかに難りたい

滿鐵婦人協會、

滿日婦人團員へ

午後二時から滿日講堂にて

んき降る陽がけた浴びながら壁高

せらすつかり歩をふいて、野ら、ラック、梨、林檎は今鰯盛りで、あんなに凝り斑髪つてゐたアカシ

をふなの誇りを腕に抱いて、常日 でもた薫威わたる大グラウンドの さした薫威わたる大グラウンドの さした薫威わたる大グラウンドの

「満洲號」の舞踊

りふ總練習

我ら女性の歡びの日

幸校

〇%の苛性加里機に暫く演で数

な點も見當ら無いのですが、ヒトな動を見當ら無いのですが、ヒト

7 "

輕やかに踊りませう

森医院

こゑ高らかに唱はう

迫まる

アの類と成ると二枚

がこれを据えやうさしてその腕を動か たって、如数組版の解を動か しつ、運動してぬます、着しも起か これを据えやうさしてその腕を動か これを据えやうさしてその腕を動か をいって、如数組版の腕を動か で、か数組版の腕を動か で、か数組版の腕を動か

足を痛める曲者のウニ 一狩する

千姿萬様の奇態を演ずる 旅大に珍しい十二本腕のヒト

道化者・海べの生物は 夏家河子の歌歌に多いアンアクチー前後左右の區別がつきませわが、

色强大な棘な叉状に生やして居な権る付けた様なバフンウニや

馬糞に 線色の短い

類で、瀬下狩なする厳人の足をや大連の沿岸には最も普通なウ

といもがです、これ等のウニ類は何。 派に前後の偏別がつけられる面白 派に前後の偏別がつけられる面白

蛇蝎の如く彼を悪んでぬます、 明後日に

るます。小一の知らの間に腐敗しかけたものな一 のでも腐敗しやすく、子供なご親れたの電気がられるものですがらとくなれば家庭で新らし て、この様な場合鑑品は非常に便す、この様な場合鑑品は非常に便 のたり、或はおにぎりに確語さい

から寒にか 整な立って出 ンには急に してある確語の中

ませんから除程注意する

ため早く料理し水くおかわこさで を開けて中の物の色、臭、味 とたら腐敗しやすい

お子様に

です、また、蓋さ底が外部に膨れてゐるかごうかを見るここで悪ない。 脚にしてゐるものは中の品が腐いしてあるのです、然と ▼…然し前述しました様に外部

者しこの種のヒトアな捕へられた 上に、多数の腕が放射狀に出てゐ 院の數が十二本も ず、又悪い歌語の中には魔

一二株はにさつては棚壁らず恋い小 社會藥毒本日

遊に濃厚な色彩なして居ますが、地に赤斑さへも有るので最々しい



地の薬店にて

精さいへば花を眺めるのは大好き で、今年は何を植るて見るさか、 でなはには確心時いたらい、だらう さか揺踊はいたしますが、自分で かけたりするほどの熱心はござい ません。ですからいつも母さび共 ません。ですからいつも母さびだが で随分数風湿でこざいますの、では線撃一つ持つて見やうことをなければ音樂のおけいことんて夢にも考へたことがないやこととのでは線撃一つ持つて見やうことを

ま機よすもく

(薬債)

五二五廿十

發寶元 東京

玉岩

一般の観覧に供することになりま やかにして下さるやうお願ひしまり祭賞日プログラムの一つさして おける根共の舞踊が出来るだけ暖の歌」はいよく一來る廿二日の五 参加下すつて、大連グラウンドにの歌」はいまく一來る廿二日の五 参加下すつて、大連グラウンドにの歌とは、満郷婦人協會、満日婦人際総合の一の眞甲で離るのですから、一人で 日婦人野の國族の呼近に神智能下す、常日は會員のだけなるべく滿でして下さるやうお願ひします、常日は會員のだけなるべく滿 治

を起し易い ない。 を起し易い を起し易い を起し易い を起し易い るい。 を起しるい るい。 るい。 はお子

むさ共に、明後日の丘目とつりと放送されます、明晩の放送を娯しら「五月祭りの夕べ」が難やかに とつて

様を朗らかに とで速に病機 とない。 との守護神と とない。 との守護神と 艶やかに育 で導くこと

から

番

13

1名會社育兒保」へ御申込み下さいれる本です。 気後切手封入の上「東京日本にある本です。 気後切手封入の上「東京日本の質の立派な色彩繪本「ツヨイコドモ」を贈 美しい繪本贈呈◇ 上置 合名會 社本橋區瀨戸物町 十三一冊 田田田錢

早齒科醫院 三六七番



頭痛出 やつばり されご サ

握 サン 0 るエナージーを補ひ鐡分を吸收ンメード乾葡萄は毎日消耗せら

して汚れなき血液と化す。 魚肉も必要なり鶏、牛肉、 づい攝取せらる >を要すード乾葡萄は必ず毎日一 ンも卵も必要なり。 野菜、 回

輝 守。喜,母 强づけ る 谷音 効 實けれ 散 0 ば 家庭 は 見も 母。 樂 强 0 健 康を 位 定

十七三一 一日日日日 分分分分分 **BBBBB** 有丁一楼京●京東 門衛右郎市谷喜 離本 香六五 * 番五五種京(結業)



値さらて働いてゐたものである、

位で歸宅と解來頭目祭連長の密給不撓の爲め居堪まらず約一ケ

強要せられ入園

瀬州國成立以来政防しない。 は、『池南』 池速野帰山全部に於ては 洮遼警備司令 部の佈告

在るが縣内一部の不逞分子昨今所 に鑑み未だ當部の主義不徹底にに治安擾亂の駅をなせる事質あ

(日曜金) 言文を縣内各所に配布した

は滿洲新國家

電車で、中村常吉県氏の遺族に禁 山準一、中村常吉県氏の遺族に禁 と十四日関東軍司令官より左の近 殉職の滅鐵社員に

城響すべく先般來兵感を聴し順化 監響を願道過に際り同列車の運行。 に驚らしめてゐる該行為は近く職 に驚らしめてゐる該行為は近く職 【四平街】四端線大平池子海中間 (特別中南が十支里) 線道線路敷 (特別中南が十支里) 線道線路敷 を流布或は害類縁訴済。 第なり、軍司令官は常地にある こと対年素より人民保護治安の 等なり、軍司令官は常地にある こと対年素より人民保護治安の は水火を齢せざる覺悟を 以不事に臨みつゝある事は既に 周知の如らと雖も今後は特別に 保真をして之等行為者を嚴重調 育の上處別をなて故に商民一同 の上處別をなて故に商民一同 の上處別をなてな楽に從事と 見知のからな針へ安楽に從事と

司令官 張海鵰 | 一丁雲清の部下さして現在相密の地でを有し活躍中でもら 農商會に匪賊

死んだルン

讀經や拒絕

◇・奉天西本願寺の態度に

拳銃な發射とて聴きさなつたためり越え逃げ出し見張の同類数名が

畏し祭粢料下賜 対場託中村常吉、同諫山準一 記の者に對し十四日天皇皇后兩 記の者に對し十四日天皇皇后兩 記の者に對し十四日天皇皇后兩

東 る十四日を天北市場平原神座住ル もこより一文の金もなく身寄りさ もこより一文の金もなく身寄りさ が能から非難されるに至つた、去 響もなも得ないさは、餘りにも市たさ云ふので俄然紡績を醸し、答 金のないルンペンださて一片の費では云ふので俄然紡績を軽絶し、答 金のないルンペンださて一片の費を大国本願寺住職がルン り集つて幾許かの金を醵金して舵 一般に非難のこゑ を 金のないルンペンださて一片の と が金一個ル集めて十七日演骨を持って西本願寺に行き演骨への 歌歌に行き演骨を持って西本願寺に行き演骨への歌歌

リ返して協比十三、四度位の温 り返して協比十三、四度位の温 は子)を消した大いでは、場所に設け られた約一坪位の板で作つた床 に入れて其の上に 商権を植付け にとて寫真の緑に松東さかわら である、この採取は次々に 関 を選がすさなつて食草に上る を選がする時は一年中敬養する。こさが出来る取り分け春秋二 別に培養するのに餘り手がか、 別に培養するのに除り手がか、 別に接養するのに除り手がか、 重かられる。 飛出したマッシュリュウム 吉林娛樂大會

奉天新聞社▲奉天満洲日報社本売着の分左の通り

0

西洋松茸の培養

金州農事試験場で成功

副業ごしても面白

等級決る

に各般師につき之が基礎的調査を も認識を得った結果これを管行すること、なり先数未認的研究経 ること、なり先数未認的研究経 を記述を得った結果これを管行すること、なり先数未認的研究経 を対する。と、なり先数未認的研究経 では、なりた数を記述している。 を対する。

奉天城舊皇宮内の 東三省博物館

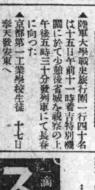
を持るここが出来なかつたのである。管で(大正十四年城謎)消録を中続きにて、然るにが其の艦中観されてあた、然るにが其の艦中観されてあた。然るにが其の艦中観されてあた。然るにが其の艦中観されておれば変した事はある。

は経時の酸に強いを表表ない、特及 は経時の酸に強いを一回である、食 は経時の酸に強いをのである、食 は経時の酸に強いを表表ない、特及 は経時の酸に強いを表表ない、特及 は経時の酸に強いを表表ない、特及 は経時の酸に強いを表表ない、特及 はど時の酸に強いを表表ない。特別 はどは、一般で一回三酸 はどれて食しても表表ない。特別 はどれて食い。

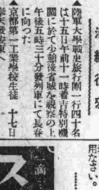
に、
には、
には、

東殿農事武職場秋山投手の手に伝統第(英名マッシュリュウム所洋標第(英名マッシュリュウム

府の徹時に離び流空運動の跳艇を保つため今後飛艇き同僚物館とて一般の観覧を許さなかつたが新低度物館長艇遊野氏は執政して一般の観覧を許さなかつたが新低度物館長艇遊野氏は執政を開資 今後も開放しな











でいる。 でいるでは、 でいるでは、

家庭衛生

DJ.

満日案内

金三拾钱增

療病問答

0

(四)

新國家成立を祝

T

ここに盛大に擧行

農廠物會に泣きつき汽車置を要求。長約八十名は十七日藩海続に下車し城内天に向ふ途中鴻瀬站に下車し城内

汽車賃を强要

(事天) 通化より彩天に逃離の朝 を左の如く語る

捕へてみれば

二十一日から娘々廟祭典

連市と午後十時で駅を除います。 一個人組の便を除いまり込んだ事を 一部で長以下六名が同族館に急行 ・十六日午後九時三十分郷行教(・十六日午後九時三十分郷行教(・1十六日午後九時三十分郷行教(・1十六日午後九時三十分郷行教(・1十六日午後九時三十分郷行教(・1十六日午後九時三十分郷行教(・1十六日午後九時三十分郷行教(・1十六日午後九時三十分郷行教(・1十六日午後九時三十分郷行教(・1十六日午後十時で駅を旅行した事を ・1十六日午後十時で駅を旅行した事を 同態は目下別に不穏の役動もない。 大学で、同地方には奥京である、著々は大刀會匪の頻繁既迫が怖いためにの頻繁既迫が怖いためにの頻繁既迫が怖いためにの頻繁が過失な朝鮮獨立國民 親中一陸支那人が現はれたので手でがなかく、養見が出来ないのでである日表忠塔から双眼鏡を以て電が出来ないのでである日表忠塔から双眼鏡を以て電が出来ないのです。 よく帯はされるので管理者である 【族順】白玉山納骨洞の御祭後が

の、如くである、然とて兵變部隊 の、如くである、然とて兵變部隊 で国下進艦中にして洗育守備隊に である。然とて兵變部隊

便衣隊か

奉天四名逮捕

七

に臨時列車の運転を開始し乗車賃 間滿盤側に於ては参拝者の利便を 間滿盤側に於ては参拝者の利便を に臨時列車の運転を開始し乗車賃 第一次の場合

第四幡は双山北方長

學良派遣の

洮遼兵變部隊

全満青訓所員の

公金を横領して 途中安東で捕はる 高飛 から廿一日排曉に掛けて愛國の意味に落合の直に食糧の配給を受け | 攻略の火蓋に切られるのである。| 東に燃ゆる小國民の投郷なる南山| 東に燃ゆる小國民の投郷なる南山 本日午前十一時半参加部隊は金州の日から開始さるとこさとなった。 下名の南山攻略澎潛はいよく今

四洮線各所で

なつてゐる

田(ミンか十六日午前九時自宅に然 里手配中の配置機速長の密飯王徳

匪首の密偵

線路や破壊

空(安東縣第四區大東溝磯率地北での際武装熊隊をれたので以來自その際武装熊隊をれたので以來自

満洲へ

第三營第六連附さなつて鳳城縣第

、逮捕された、本人は民國十九年

遼寧陸軍歩兵第一層に入園、

聯盟一行の北行妨害

日滿運動會 寄贈の賞品

念日滿職合大運動會は既に準備も國際運動場において懸行の延岡記 【奉天】 來る廿、廿一 運動會に對し各方面より練習に馬力を加へつゝ 漸各學校生徒出場選手はそ 日南日本

高く振繍さる、日満大國旅谷一流、とりは常日際會男蝦競技場の等頭とりは常日際會男蝦競技場の等頭 行のショーウインド 普蘭店 運動會

▲同滿洲國執政▲同處務總理 日本同滿洲國執政▲同兩天總領事代 本 同滿級總裁▲同率天總領事代 期日新聞社▲同科本電報通信社 本 同縣大阪毎日新聞社▲優勝カツブー個京城日報社▲優勝カツブー個大流洲日報社▲優勝カツブー個大流洲日報社▲優勝カツブー個京城日報社▲優勝カツブー個大流洲日報社▲優勝カツブー個大流洲日報社▲優勝カツブー 監決定されたのでよ 満職合大運會は正認 店公學堂運動 自風にて施

小松ぢの薬 養室 空寒四期以上發掘 電影六六五〇番 衛

M

ホネ

塵紙 和傘 古本・の御用は また 日接の場所急遽外にかず 大カフエー大食堂樂市内 七七一四番 節 摄 堂 中風順溢血の妙綱順級湯病前中風順溢血の妙綱順級湯病前で思議に良知くお試えれる。大連沙河口大正通三共商会大連士あり大連沙河口大正通三共商会 カサ

大連問場隣根本拠局電七八六

印刷と原真

天帆高級紙生産が世 白帆。高級お化粧紙 野南県 シンド電子 大八国際 中に家庭向徳川の生涯 世良の三山島紙 世良の三山島紙 一世度の三山島紙 一世度の三山島紙 一世度の三山島紙 吉野町一萬堂電話 大連市大山通り 小林父七支店邦文 印書 態 震 寫眞 支那即の準備有日本紙の準備有日本紙

た 大連市学明二番地学前でル 大連市学明二番地学前でル 大連市学明二番地学前でル 一五(選出発明管督所明) 一五(選出発明を経済所明) 一五(選出発明を登録所明)

東新四二四九巻

震画〇一五・八六八

圓 大連市吉野町六電六三一一大連市吉野町六電六三一一大勉強は名古屋旅館 館

大連美容院内震衛所による運氣の盛衰

日本経済では 日本経済、明東イマナ 日本経済、明東イマナ

關連命鑑定

下名 照解談架住室內或裝住心山城斯二自修察 電二一六六九山城斯二自修察 電二一六六九山城斯二自修察 電二一六六九

算盤の御川は

が子なりけ 南山攻略演習、 白玉山御賽錢の はりで此紀人は西澤方のボーイで身にでは、りで此紀人は西澤方のボーイで身にが、て仕舞つたがそれ以来御養錢の被 た秦天署の長川駅 **愛参チフス鴉碗を** 等會開催する 等會開催する (特等) で、、まテレ、 非場合 一般が降し管理料金を決定した その財況及びこれ 配かした虚で姿を消して仕舞つた 疹チフ 打通線 人は西澤方のボーイで身 ス豫防 事さなった 事さなった 事を表示で表示 電に出張りであった。 に出張りであった。 でを極め居るを以て を極め居るを以て を極め居るを以て 滿洲國萬歲三唱照接終了 往來 力面發 に融會長以下各係の建設祝賀の日 御難 十二日に で て全治させたと云ふ人がないます。何處の薬店でも販売させたと云ふ人がなれますからお水めの上、平穏の薬店でも販売でも販売でも販売を (巻) されは子供に越り易い地虫を変がさせたと云ふ人が変がにます。何能就と見るのが非常でせら。 た 常を来たす事でらありますから御 は で あると小松ちの葉の情退者の談に と なると小松ちの葉の情退者の談に と なると小松ちの葉の情退者の談に と なると小松ちの葉のです。 助だしくな あますからお ない あいます。 何能の 薬店でも販館しています。 何能の 薬店でも販館しています。 何能の 薬店でも販館しています。 何能の 薬店でも販館しています。 何能の 薬店でも販館しています。 何能の 薬店でも販館しています。 【問】今年五歳の女兄でありますが、「問門部を撃ゆがつて、局部が 赤くたとれてゐますが、何とか好 に [間] 最近特を乗がなく、私共の 一様な素人は、何れを求めて好いの 一番好 一 か迷ひますが、どんなのが一番好 一 一種ないのですか、お敬へ下さい。 になる恐れがあります。ですからでなる恐れがあります。ですから背殿の標に、肛門内部に腫れるの背壁の標に、肛門内部に腫れるの を せん。何とか好い概法はありませい。 せん。何とか好い概法はありませいから、何とか好い概法はありませいから、お敬へ下さい。 新日歩く商戦な為か、痔核で年に 同り私に田舎の集配人ですが、 薬を削かに挿入し 置して弱ってるるのですが、矢間して弱ってるるのですが、矢間して弱ってるるのですが、矢間とならの程確 品をお求めになる事です 先づ左の痔疾に闘する療病問答に依つて其の一般を知られよ では、自分で酸酸に治い、一種がは、一種のでは、一種のでは、一種のでは、一種のでは、一種のでは、一種のでは、一種のでは、一種のでは、一種のでは、一種のでは、一種のでは、一種のでは、一種のでは、一種のでは、 は悪效の為ですから御心配ありません、「なう解むだけ悪く治癒する。 ものです。 は (答) 貴下の特別は、失概ですが 解析し と、を少問部が解みます。但し特別の事に治療を認ったからです。 だが好いと思ひます。 になって見るのされば一層治療を認っませ。小松らの場合、小松らの薬を使用する。 と、を少問部が痛みますが、それに、療送・変の場合、小松らの薬を使用する。 は、病の薬を使用する。 は、病の薬を使用する。 は、病の薬を使用する。 は、病の薬を使用する。 は、病の薬を使用する。 は、病の薬を使用する。 は、病の薬を使用する。 は、病の薬を使用する。 は、病の薬を使用する。 は、たいというに、 と、を少問部が痛みますが、それ ます。 備小松ちの寒は大艶效くとんであます。 備か好い療法を備びんであます。 何か好い療法を備び 「問」等疾と貧養生に就てお敬へ いる大に 痔疾患者の福音 有名藥店に その主能 したが事實ですか。 人命にさへかゝはる事がにあります。出血が甚だ の人に用るても有效。
、痔出血、肛門曝崩、、痔出血、肛門曝崩、性、肝治療を進めれば、一解治療を進めれば、一解治療を進め、 にたが、實際そんなで職賃加を起す事が

世上げる迄も有りませんが、判除性上げる迄も有りませんが、判除性には好きよりも男子に名いのですがされば好きよりも男子に名いのですがされば好きよりも男子に名いのですがされば好きよりも男子に名いのですがされば好きよりも男子に名いのですがされば好きよりも男子に名いのですがされば好きよりも男子に名いのですがされば好きよりも男子に名いのですができなが、質にして、変響の運動をする事がある。 痔疾の療法 存住

軟先 貸間 **貸家** 川等通一二五貨四十五風 開靜 ○番地電八二二二 せん

西公園町六九 商 科 林毒 浪速町二〇一番電車停留所 治 会木丈太郎 電四六九二番 特を力炎ハリ 大連市二葉町六〇 が本丈太郎 □田行正(電三七八九) の気質問門六 醫院 電話八二〇三番 鈴木丈太郎 康 西 派遣

通勤家政婦 東京 後野 部子 東京 後野 部子

店裏小路の萬壽屋質店

何んと云ふても 製造が大七曜三四四

改工舍 (東) 報次第參上致 C**+

雜 大山通・ナニケ 製器店

引越荷物 灣 灣 發送迅速通關手續 等 ますけば 発送 古市運送店

引越荷造 金州一定期二回 電話七三七〇番

邦文

市大山道・小林父七支店市大山道・小林父七支店でスト英文及邦文短期養にでスト英文及邦文短期養にでスト美族を育って、一番版ケ前・午

琴古

次 六五 郎

金融・小口食出売通三八、東京大同・計

西語三五電点六六十 が期低利、手続に立替と なず 岩代町支那料理裏取次電話三八八三番へ

投資知人精関に付売

流

邦文

战上

貸家荒蒲町八九賃

8

商科學院

| 大文 | 「一日前込一回40 | 「一日前込一回40 | 「一日前込一回40 | 「一公園町五七 | 一公園町五七 | 一日前込一回40 | 「一日前込一回40 | 「一日前五日前上40 | 「一日前上40 | 「一日前日前上40 | 「一日前日前日前上40 | 「一日前日前日日前上40 | 「日前日日前日日前

信濃町市場正門前(木村屋隣)

十五個也一二三、物學

貸家

小 便 行 行 行 人 行

★ 記 號 電七六九二來 記 號 電七六九二

一番

三番地ノ五 永島 電二一六七八

環防注射施行入院賞 手ステムパー狂犬病

ル町電停前電話二一C四七番

政

畜

電四九一六番貨物自動車 ラ

自由論評社村本

引越荷物運搬

要質元 日本橋楽 局際 新貨 二十球 意園五拾建 原 二十八二

男集 自動車研究生申込次第 場小學校正門前平田自動車研究所 第小學校正門前平田自動車研究所 第一日二個以上の軟

大電 に 沙河口局内 電視生邸北隣り角 玉 沙河口局内

八二二番~

來談ア

玉版社八里

來談山縣道二八中 を住込午後

宽七二六九番大連春日町向陽

六九番大連春日町向陽社

小口 従命月給者月鰄教貞證人

電話と金融

ET

招聘中學卒二十七以上 近江町二〇三 上石丸左

女中

大連福音洋行電三八一二 大連県音洋行電三八一二 强力治林新藥 得利格諾實 Torigonobin

名

登衣 変 郷間用 日産町 さかひやま 古着 特別高質質受けまず 特別高質質受けます 貸衣 翠 日際町 三浦園 姓町渡湯 日春日 裳 牛乳 中乳妹式會杜電四五三七番 ペタークリ

古着 古道具高價買入 門札 大連萬年筆病院 電二二〇二大連萬年 東ホテル横入(天金横 三河町池内電話八六七五番瀬戸物へ彫り込み

海 大連市三河町二 大連市三河町二 際 院

「春天」事題前より南消費館の後 一語問題に關して同社代表社員監別 至つて唇るが疑問に至って個く後 大郎氏が極々宛走しつく今日に 至のて唇るが疑問に至って個く後 がの見極めがついたもの、 が成常がは大要なの 復活具體化

第二次軍隊

型 (連盟) 窓際時局委員會では総数 は北高谷地に移動。単であるので近 は北高谷地に移動。単であるので近 は北高谷地に移動。単であるので近 軍隊制制 株全 (四平街) ・ 1 全二十四を整金し十七日間地震 ・ 1 全二十四を整金し十七日間地震 ・ 1 全二十四を整金し十七日間地震 ・ 1 全二十四を整金し十七日間地震

能長の運送があり最大生前の 動物で の総番あって後様が軍中に入った の総番あって後様が軍中に入った で駆戦には安果器無なほどめ多数 の総番あって後様が軍中に入った となった。 をおいました。 といる。 とい。 といる。 といる

悲しみの観に見送った

は十六日午後九時中遇安勝國

Ŧ 九

(日曜金) 【安東】通化在砂野人物後のため 出動し五月一日二空河日に於て北 郷な戦死など間児巡布都長の葬儀は十 製工を終れたが管児巡布都長の葬儀は十 職信は持つて居る 職信は持つて居る 職信は持つて居る **皆川部長遺骨**

西部伍長死去

、水冰部 大倉清七郎、稻田勝 芳、浦上武夫 一水滑部 島田仲、池田耕一、小 興隆街のボヤ 任藤敬一、川崎定次

巡查部長試驗へ

地方要員會

载

の整理で新株募集も本来ないの整理で新株募集も本来ない場合は三井高田を持ちて居たが、其の後郷力で復活と得る見極めがついたので三井さは既に手を切つて居るをつて南浦製糟さして復活するのであるが、然じ問題は海債務

快定次で練算の承認決定を行び版 會した、當日主なる認知さしては 決定次で像第の承認決定を行び散

つたが本年からは離職會に於て行る事に變更された 電水の魔主は飯場今村の雨氏で 電上主なる議題さして

即、德水齊 四科國彦

寶田大八郎、小森信

門二時過ぎ並び

実の診斷時間を毎日朝九時より十二時記さらた 芸の診斷時間を毎日朝九時より十二時記さらた 署交際員より官醫院副院長に荣王氏診斷時間 此程省長 安

たか二階窓から附近の家屋庭に向い

おいまする處があった 皆重に警察整に工大學生體へ通 に対する處があった ちり在南日人に多数の十歳年監練調査として 越目

んだ巌嶽山曜も紫意を表し居る模と七十日 寒骸から 鞍山幅に車込しま十七日寒骸から鞍山幅に車込 滿洲製糖の

湖南部競技の賃付が不平能なればが本年は是非賃行したして関屋地が本年は是非賃行したして関屋地が本年は是非賃行したして関屋地の幹続で消 一年の遼東競技は遼陽側で途域を表情の概があった | 「佐藤町」 來る六月八日駅行の自玉を食長は安藤駅都川全官 庶務係長 | 大田本学の田書長、式販係長に売山市 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 日 | 1 日 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | ▲開會の挨拶野村主事▲國歌齊 ・「一大人本新役員紹介古賀夫人▲ ・「一大人本新役員紹介古賀夫人▲ ・「一大人本新役員紹介古賀夫人▲ ・「一大人本新役員紹介古賀夫人▲ ・「一大人本新役員紹介古賀夫人▲ ・「一大人本新役員紹介古賀夫人本 ・「一大人本新役員紹介古賀夫人本 ・「一大人本新役員紹介古賀夫人本 ・「一大人本新役員紹介古賀夫人本 白玉山招魂祭 青森縣選出代議士福士永一郎高杉

大每施療班

大年を経験がは十九日より二十日二一般患者の施験を実施するこさになった。 部川助役は十六日來低したは低地に購還後低橋審連終員及び 一年の日本を登り入びたが出めて、「「「「「「」」を発し、「「」」を表現である。 幹部決す 四平 街

な支部長より各部幹事さして推薦活 瀬銀運動會支部に於ては左記諸氏 來る 簡易映寫機

つたさ つたさ できをなる事にな

吉

古代省會公安局は民政部を持つのス 京に送ることになった、右は楽る 京に送ることになった、右は楽る 京に送ることになった、右は楽る では第一風の分を運搬装して新 別に議者を受けるものであった公安 がある。 名鑑り八匁強をベロリこやつてるケ年一名鑑り級三賞目號、一日一ケ年一名鑑り級三賞目號、一日一

選拔警官赴京

り昭和六年送の機序殺骸は九二、 職三頭、體三五頭、山羊二二三頭、 腰三頭、體三五頭、山羊二二三頭、 大二、八二九頭で去る四十二年よ がは四月中半三九五頭、馬四頭、

の上事業は陳第に付當事者から説を地方事務所會議事と茶話會開催を 地委茶話會

代議士一行

路職金の鎌定出田明正郎氏は來る二十四日田瀬 所用な帯びて上京中の市民會長加 加世田氏歸金 ることになった

有志四十餘人な福合樓に招待した。 東田中廣吉氏は會長再選披露の意 長田中廣吉氏は會長再選披露の意 東田中氏の招宴。質業協會 細菌家眞供覧」があつた 醫學會例會

年

今年は復活する

遼陽對抗陸上競技大會

『讀鳥』遊鳴五原声間の諸洲南部『讀鳥』遊鳴五原声間の諸洲南部

七

「遺屬」
※勝・人組合では二十日 では、実業者では、またのでは、一日 では、実業者では、またのでは、一日 では、実業者では、またのでは、一日 他を呼ばれて、年度事 では、またのでは、一日

判決言渡一束

壊さ歌舞伎を行ふ事に決定、相撲 るゝ餘懸は餘應委員協議の結集相 來る二十六日の南山祭典當日行は

夏の子供服なら男女兒用から赤坊用まで一切の仕立方を發表洋服裁縫のことなら何でもわかるやうに初歩から全部を發表

から全部を發表

無くともコレさへ見れば何でも自由自在

るので六月

会も同様無顧で開催せらる、であらうは無常されてぬる、御大會は 九月二十五日の謙定なると歡地に 決定すれば繰替休日の二十三日に 南山祭の

要答 事製部に對し無限に於て嬰行する せるやう等の要望を為し近くこの 歌天に次ぐ混織の中央に位置しコ こっなり此の衆東京大事歌とした とのであらく同館も州内将宗宗と せるやう等の要望を為し近くこの ななものがあり、旅館も充分であるが、常地は 具體家を練つて本社発要請することのであらく同館も州内将宗宗と はるやう等の要望を為し近くこの まなものがあり、旅館も充分である。 こっなり此の外来東大事歌とも協ってあらく同館も州内将宗宗と

(可認物便郵程三章

涙ぐましい程に

金起賢君の精進

語速成業者所を開所したが其後退 ・ 本へきこと等を宣傳し入學再享集 ・ で然居は「同所卒業者は縣公署を で然居は「同所卒業者は縣公署を ・ で数目は「同所卒業者は縣公署を ・ で数目は、「同所卒業者は縣公署を ・ で数目は、「日所卒業者は、「日本の、「日本の、「日本の、「日本の、「日本の、」 ・ 「日本の、「日本の、「日本の、「日本の、」 ・ 「日本の、「日本の、「日本の、」 ・ 「日本の、「日本の、「日本の、」 ・ 「日本の、「日本の、「日本の、」 ・ 「日本の、「日本の、」 ・ 「日本の、「日本の、」 ・ 「日本の、「日本の、」 ・ 「日本の、「日本の、」 ・ 「日本の、「日本の、」 ・ 「日本の、」 ・ 「日本の、 「日本の、」 ・ 「日本の、 「日本の 」 ・ 「日

安東の生んだ八百の選手

中である

總會

遼陽輸入組合



の星座(牧 逸馬)▲協彼女の道(音屋信子) 人の漫談が問記 での他が批

不(大佛大郎) ▲ 長瀬日の夜宮(三宅やすぞ) | 大規の死に就いて

無鯉 ▲盲目哲人岩橋先生母堂の愛 ▲白川大將を令妹の出世美 ◆美味しい妙め御飯の作方◆粉と 玉で◆野菜サラダの 作方 廿種◆名士 の 宮本豚肉一式のお客 様料理◆五分間で 不店の儲かる經營 。米。增收方法 以下の家

の誌

種

た鉱牛の鍛物で、先う意味番の椰士万を町職業で死せんとした一番年が価格に経過 や肺病が蝸牛で治る新發目

◆野村司令長官夫人秀子樣 蝸牛 が腎臓病

百な夫

場に対合の心法を

◆ 南前陸軍大臣夫人嘉久子 ◆ 荒木陸軍大臣夫人錦子様 ◆

愛を獨上

中で一般は

「奥様の美容法座

の育力と镁力即

◆板倉少佐未亡人鎭子様 ◆矢部少佐未亡人東子様◆林聯隊長未亡人秀子様 ◆中村少佐未亡人あい子様 0

Z,

附续)卷尺代

H

ものさし比較表

の供服に就ての座談



計 効 香馥郁 腸 あり の活動 2 加 補

萬人常備の護身薬と 用を頂きた

ポ 初夏は流石 ŀ ニック時代來る

'n

方方 各部分間をは光もなことで、人種は を部分間をに動いてゐるもので のであるから、そのことを先づ であるから、そのことを先づ であるから、そのことを先づ であるから、そのことを先づ であるから、そのことを先づ であるから、そのことを先づ である。

われくへの大きな悦びであり、

一寸横額から視いて見る。そのはないとされてゐる。そのはないとされてゐる。そのないとされてゐる。そのないとされてゐる。そのはないとされてゐる。そのないとないとされてゐる。

用活丹仁粒銀

訪執集氣疲悪口宴食船運音 問務合分勞疫中會 車動聲 接勉觀恶倦流惡喫前旅散を 客强劇し怠行臭煙食行步使 のののきのののの 時時時時時時時時時時時時時時

腸

丹の御常用をお薦めして已まない。故に此際は是非、卓越した健胃効果對の要件である。 卓越した健胃効果を發揮する仁 先づ胃膓を丈夫にすることが絶

德用瓶入二千二百粒

壹

德

用 分

于

粒

容器

附

三百二十粒

袋

百 五

容器附

四

百

粒

五三二十十十號錢錢錢錢錢





持して帰低の管

また眞綿を下賜

東軍の軍人軍屬に

戸敷は却つ

少してゐるに反し人口は三萬三千 較すれば戸敷では二百二十七戸滅 五百三十六人、が八十四人で、これを前年同期に比一は二百三十二人、

大事に入って、大事に入って、大事に入事は一千一

語が、一時では、 一時では、 一時では

党座敷業旋館業その他水融館の連 録の出現によって料理店、飲食店 上敷の減少はおさして所贈滿洲景 奇現象 をいこてある、 八百七十二人の大増加さいふ

を示してなるので、この勢ひでふ

實業家ご

文相思談

時市外編井戸の東電小橋は〇〇〇生にて去る十五

天皇陛下御聽講 これに反し人口の凝地は職を求め鐵州方面へ覆々さ進出した結果で 中が事變成金を夢見て長海、本天管座敷業旅館業その他水蔵館の連

安藤司令官

派遣費募集で

招待晚餐會

۵

五

を約一時間に重り御聽取側近本トロシャの事情」と題する講演 物係で調査せる本年四月現在 いものがあるが、大連 ため遊野的移住者で大部分は支那る、其他は上海、奥地から事變の 比べて總戸敷は六百二十二

増加してゐる、

壯烈な

る野外演習

六戸、人口は三十八萬六千二百一郎ち日本人男は二百八十九人、全大連市の戸敷は七萬一千五百一年の一名、まりカー・ 拔

全滿七百の青訓生が参加して

厭中の関東軍情下参謀第○○○厭佐伯参謀長に各々職害融恐懼感滅して選下した御下賜の凝線は目下参謀長會議に列予前才時十五分陸軍大官参內合説四千人分を護みて無受し れたる軍人軍艦に旗総御下賜の旨仰出されたので十九日月下旬以來三月末送の間に關東軍に臨時配繳又は補充世界下旬以來三月末送の間に關東軍に臨時配繳又は補充世界におかせられては今年 年を記念と併せて時局に鑑み軍事は満洲における評師事業の滿五局に満洲における評師事業の滿五局に難の事件測練所生徒職合野外流習。 北軍は廿里選驛、南軍は大房身際 けふ愈よ火蓋を切る

は南山戦職南側附近、北軍は子家総り、午後一時より麻軍行動開始にいづれ、廿山正午までに集綿をにいづれ、廿山正午までに集綿を

世を展開し同七時電流智念了、 野 一年前五時より景郷なる境の攻防 日午前五時より景郷なる境の攻防 である場合である。 野田 一年 1 日本前五時より景郷なる境の攻防 清朝の陵墓を

兵式の後期食ななし同九時帯判官

別をなし、播磨町を響て本願寺本年大連幼稚園を出餐奏樂さ共に行ったなし廿一日は百名の確免委列正 質探し等が催さるとさ 大学ありて除戦、

會員を募集

總辦に遺臣毓善氏を任命

鄭重に管理

こささなった會員別遊びに申込場く左の通り後接會々員な豪集する 一、維持會員毎年金一リ開かれて満洲人の 十人の來會者を見た ・ 下での歌島版より

東京の小賣物

を天省内にある清朝の陸墓は東京 の永陵と梨天の昭陵(北陵)離陵 の永陵と梨天の昭陵(北陵)離陵 東京 で、東陸)にあり之か普通三陵と稱。 で、東陸)にあり之か普通三陵と稱。 で、東陸)にあり之か普通三陵と稱。 で、東陸)にあり之か普通三陵と稱。 で、東陸)にあり之か普通三陵と稱。 で、東陸)にあり之か普通三陵と称。 で、東陸)にあり之か普通三陵と称。

に三陸水縄事物所を認識し、温焼の管理事務に置らしむること、なった『奉天電話』

さして執政に就任したさはいふも 電の保護を加へられて來たが滿洲

事件公判

官有土地不正

る三陵は自ら民國

變電所襲撃の 【東京十八日餐】日銀調査によれ

さなってるたが は部帯的行後 三十四を派し前月に比し指數一本 第二十一配、保合七十記で大正三 年七月を基準さする總平域指數百 第二十一配、保合七十記で大正三 年七月を基準さする總平域指數百 第二十一配、保合七十記で大正三 悪化ならびに大衆の騰野力劇如のは最近の鼠無遊及りによる不況のは最遊及りによる不況の

学式を総つた『奉天電話』 犬養家弔問 本社長代理 るさいふ。

理さして大変がを形間大花室を搬たが親上本社支社長は桃山社長代の産機は野郷の畑く郷大に往ばれ 在の我國政治機構の僧の職まで政黨政治の精神さいふものが現

されるこんである……さいふ監からはまこさに慶賀すべきなのか も知れぬが、東省の根密な地位 であり、満銀位いちめたつて 要するに満洲の問題に少々冷 だかられ……」さの意味深い記 がなられって であり、満銀位いちめたつて でないる。

故犬養前首相 初七日まで官

東線なさして立ちのぼり総型守る 大変性の意からめて燃香を得か、香 大変性の意からめて燃香を得か、香 の響長、内田總成以下参列者一同 では、大田總成以下参列者一同 では、大田總成以下参列者一同

奉天の追悼會

不眠を聴られるだけな解み能に不眠症 征服

大公使煙香の直後各大臣の前に供へ、午後の告別式に

構形人のみではかるまい。

果然治淋染思定征服はノボノール

故犬養氏の追悼會

昨日常安寺で盛大に執行さる

大阪から

一名護送 方面から提供のニュースを放送で が、酸工業の中心地大阪において京のみより全國に中継されてゐた この程放送を實施する事さな 濟ニュース放送

競技種 同等以上で認む

大連市內在住者 譚家屯大連運動場

大阪から

變電所犯人

百餘戶減少

護送され直に取調を受けた。 は一九日午前八時警視 式は既報の通り二十日午後一時より清瀬線協和會館に除て職館されるが當日の式次は左の通りである一、開會の辞 司會坂本理事二、會長小川市長式辭二、會長小川市長式辭 大連あかんば審査會の入選者 赤ん坊表彰式 けふ協和會館

はるびん丸 者總代荒牧孝氏の答辭

就選擇の上申込み 就選擇の上申込み

共に頗る注目すべき現象である反映で四月に於ける即曹物價繳落

カフェー・バー組合

ふ午後入港

はるびん丸は濃霧のため朝鮮沖港 港外着は二十日午後三時半の

團體入場者で

滿洲國展賑

園に於て模擬戦を行ってゐるが、 十七日の海軍記念日を期と中央公 十七日の海軍記念日を期と中央公

常盤校の模擬戦

(會員比山縣通り)

界各

B

酒

類

食

00

祖降誕會 本派別院で宗

お草山本派本願寺関東別院では来る世、廿一日の剛田宗祖親繁聖人の除誕會を執行すること、なり二 足をにぶらせたが流石 学校生徒二百名 ※流石日本橋目接 が、大満洲国展 天候不良にも拘らず

味さうなものが出来るのか」を感の概、根機、葡萄などが生々と含

リ中央公園を聴動地さして全外童出動の上模擬戦を行びわが忠勇の出動の上模擬戦を行びわが忠勇の

がはけ の種鳥種 の種鳥種 農林省推奨

民家的量の頻楽場

Waterman's (ideal)

渡寧明治氏結婚

・ 撃げ同夜六時半より逐東ホ 一十四日大連神社に於て華燭 小吉氏令妹正野孆を婚約整ひ が氏夫妻の媒妁により教專 に渡邊明治氏は今回撫中教諭

遞信試驗

東京池袋一〇九八日水散行決定本會に申込次

大大気の焦點 廿二日八日曜日 カス

を終へ十八日朝來記したので山間。 一名の一行は北滿一帶の經濟觀察 一名の一行は北滿一帶の經濟觀察 一名の一行は北滿一帶の經濟觀察 **修覧間に答ふる處があつた** 午餐會を開き列席の日下、林麻局 山岡長岡招待私祭が配經濟視祭園を時間の公

價は七厘低落 尚操會員名簿鳥取縣立 京地がで彩。東京及び

○角照會次第詳細通知す コム製造機械(影響系質) 原料薬品諸機械商サ

肺結核藥 アアゴール

タログ無料進品 大連伊勢町二七

にして、盗汗及客優の量を輕減し、結核臨肺結核患者の持難として最も網常せるもの の出現を減少させ食態模養を亢制せしめ、 樂學博士 下山順一郎先生 協力創製界京帝國大學教授

適應症

二根眼科醫院

▼各地薬店にて販賣す 友田 合 資東京市日本橋區本町 〇三典株式會社 品質本位桝目確實配達迅速 日米變動相場は 連鎖街の闘暴大島屋

電二二100番

智能成績集進品す

電話湊川三五一六、四五二五 神戸市休田區御嶽道四丁目 クラ商會



六月五日午前八時開始 市民運動會 ・明記し代表者を以て申込みのここ、但じ町内對抗艦・申込みのここ▲剛體競技 一種目毎に往復はかきにも込存にも氏名明記のここ)を記し申込のここ、學生五日限り▲個人競技 往復はかきに住所氏名、年齢 會に於て滿洲一流選手(有段者)並に之と但し一般競技に於て個人、團體競技さも本

社所

莉

日本各地名産 オレンジシル レモンシルツ 大山通の ーヒー 複 ブ ブ ブ デ 楽 娯 の 一 唯 导 憂 雅 黙 の ゴ 無 暑 盛 ムーリクスイア 料原

日市

物

生徒募集縣效為行了另行為一科 (規則書要郵券二錢) 電話四三〇八番

大連市監部運 谷

たるは獨り菊正宗の光榮なり」というは職質を超讃せられ向ふ二ケ年間無審査の賞狀を得し、というのが、というないのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これの

E

字の最高名譽

商店

18

2000

正價

10tz

21 21

社會トンイペ洲蒲

44 3 元 南 話 五 七 五 五 五 田

日本橋東島



る事さなつたが、覵公さらては各方面の意向を確め、その上で牧野内府、一木宮根、鈴木侍衛長等さ會見その意義」後総内閣泰麒の総を振る西園寺公は愈々十九日午後四時五十五分東京着列車で上京、 双」西園寺公は多分二十日午前中参内、の惨然に響かて鈴木總裁を後繼首相に奏薦しめる事を襲視してゐた、しかるに十八日の鈴木總裁さ荒木 各方面の意向を確めその さならう、耐し 鈴木總裁に野し組閣の大命降下する事は修行本總裁に野し組閣の大命降下する事は修行出来たから、十 著の認解が出來たから、十九日午後上京する園

公あす

題諒解未成立 軍部首腦に答ふ

の不安は益々激化し軍の統制にも影響すた倉縄襲さの會見職様を訊し、鈴木政友會總襲の内閣前班た反響を集へ、空氣観に硬化してゐるがため、資輸決長 大命降下遅れ たに過ぎれ、魔って認解成立さいふとはないさ客へ一同同九時間すべきを以て断じて容認し難い、さ力説した、説と 妥協成立せりとの報道は軍部に異 氏は政友會を基礎として組閣せば、

この分では今夜または明朝中に大命降下を期待することは困難さ観られてゐる ろカ

擧國的

四園寺八 公其他より各方面の撮影を聴取しつ、あつた西園寺の東津十九日寮」映津生漁莊で原田秘書、近衛文館 後職内閣首照奏薦の重大使命か帶び、無地のとより各方面の情勢を聽取しつ、あつた西園音

は政友會の単獨内閣になほ反野た表して居るが、鈴木氏は『東京十九日養』而園寺公は本日午後四時五十五分人京す。 少壯政友單獨內閣を標榜して施政の一新た斯はんとする事こなり大会は鈴水政友會總裁に降下するものこ見られて居るい

軍艦のかくあらればなられてもいまれば多の波響を発れざるのみか、陸で、最後的診察の成立迄にはなほか

であるが、この會見は偵察的會見如く、鈴木派は樂觀してゐる模様

形勢にある。

・鈴木派は樂観らてゐる機様 立につき風者間に誤解成れる 立につき風者間に誤解成れる

節木總裁政界革正 を決意

るるが、鈴水橋嶽の彫跡より熊ふるさころによるさ行政際理のため政務官の廢止說有力である京十九日登』鈴木橋巍は軍部の要望もあり、若と大爺隊下の場合には根密思ひ切つた政界の革正を爲すの決意を持

一有力者1

木氏は軍部の意向も重重し、無外である。本氏は軍部の意向も重重し、無外で大命は愈々鈴木新政友總裁に降下する事所で決定能でなつたが、鈴田、東京十九日登』後継内閣組織の 川秋和前勝鳩內廣吉鈴村田仁田田山田田田田田 竹 貞米主一康弘 三 治清吉藏計郎哉毅茂郎

前秋山秋島大島近田田常田田谷田衛米 俊章俊文

着、滿家能壓破極療法その他各校 他、統帥權の解表で社會歌著、政治淨 提條性の形式で社會歌著、政治淨 の放式で社會歌著、政治淨

れる内田満穂裁が東氏に語ったさい場合の関外務大臣散を傳へら

ち寄せ集めた處に病後が培養され た都郷地だけで、治原は残論分配 るが、而も常被人権者な各府縣か るが、而も常被人権者な各府縣か

たこ時ます、それは野蛮人様者が、 に間一致緊急と得ないなりであっ

友會新

悉大會で聲明

三、政黨の淨化

って監査・・ 無に被論に關するを思り、 無に被論に關するを助事項が多なあって、それに依然に關する

入閣せず 當然 0)

いが、政治の 内田總裁の意見 午後秦拓相、午後秦拓相、

国外、 海洲新報大連支局長さらて甘餘年 大臣説を傳へら 後六時より大連ヤマトホテルにて 大臣説を傳へら 後六時より大連ヤマトホテルにて 大臣説のたさ 慰勞変を張る由で操觚界の知人は 大郎で見て今日奉 園宿日までにホテル支欄へ申込ま のは常然 れたいさ 十日午前八時着列車で來速の答表、郭鮮經由率天その他を經て二長期内信水中將は去る十日東京出長期内信水中將は去る十日東京出 通令した【奉天電話】 武內坦道氏慰勞宴

會議開

哈市滯在中

調查團

鉄像然不確さなつたゝめ、調査原 領事館で食識、ハルビン以西の形 は十八日午後二時三十分より英總 馬と會見の代表 被) 聯盟調查團 ン順議長これり、ランフソン公庫 を加へ調査團全體重大會議開催にン順議長さなり、ランプソン公使 0

勞農、婉曲に拒絕せん

【東京十九日發】軍部側が政黨を 意中の額觸

鈴木總裁

東京十九日發」森翰長は 會見頭末た報告銀談し、

は

日の鈴木總裁、荒木陸相會見結果 後零時十三分更に荒木陸相を訪問

今後

满蒙

移植民

に就い

地が形に三回に分ち第一回は本月地が形に三回に分ち第一回は本月 政の具体的改革家を持ち寄るべく 等で各縣長にはそれん 常該縣行 の二十縣、第二回は六月五、 二十五、六、七の三日間滿鐵沿線 奉天行政會議 日間途西各縣、第三回は六

むべきである。」こ、勿論その中に に収容して、監視の經營に手を染 に収容して、監視の經營に手を染 で、 のまで、 改良美化するやう望んで のまで、 改良美化するやう望んで のまで、 改良美化するやう望んで のまで、 な良美化するやう望んで のまで、 な良美化するやう望んで のまで、 な良美化するやう望んで 的に集団移民地な建設するには、 ピンに在住する或る一外人は、程店の者少くありません、またハル そこで私は考へまず「綜合 得るからであります、私の 「無関係に依るもの、若くは同宗関 なご種々あります、世間には既になるが高で計画がされて唇ますか、勿論をれてて経局は 中心に指導者あるこなで、
成版に対象者あるこない。
しくない、
関山縣の藤田農場は、
大楽な一處に集合させるのでは宜
東に焼怨な小低手論に
に使んだ土地
た成が穏が観く現地で
ながれが観く現地で
ながれば、
を変がれば、
ながれば、
ながれば、 ここは勿論ですが、事務的機構さ 々繰返さた指導的人格の記まして結束が必要であって、そこには結束が必要であって、そこに け悪大な効果を奏し得るか悪り知ならば、全般の農業經濟にごれだ 次 は大集圏地の構成方法で 必要であって、そこに歴

あす朝八時來連

|駆魔表=調査圏は量に大橋外交|
「ハルビン特電十八日餐」職業調 馬占山 斷念の 山との會見 理由

露領經由派遣か

を は先輩にも後輩にもたくさんあ は先輩にも後輩にもたくさんあ なられてゐるこいふが適任者 民政黨の態度 は受動的

情然が政友會を中心さする協力内【東京十九日簽】民政黨は四尉の

関語が有力さなり、自つ鈴木総裁 の意同は民政策さの職立には反對 なる事明かさなつたので著し鈴木 なる事明かさなつたので著し鈴木

に です出来るなら、それが一番よい です出来るなら、それが一番よい がでうか、髪る疑問はそれた。 鈴木氏の肚 行きたいさいふのが

ごんな好策を講するやら。 行かないので諦めた?。 して調査を完全な 聯盟調查團發表

画外突線をの本間壁に関する壁町 へすして新京に赴いた、然るに今 が表になった間壁に関する壁町

して要素 | 球に厩管したものと認め、馬出田 | 見もたき | があったが、この聲明は我等の要

関の短きは松浦鎮における戦闘は ・ 意見に傾きつくある、又某國應行よ ・ 職監の選長な要求すべしき融戦なる。

九日來滿九日來滿 ◆石川鐵雄氏(滿鐵經調副委員長) 事は此際認めればなるまい。
事は此際認めればなるまい。

い、純粋な単 かの繋が迷惑な続する。 他なつけるためだったら、乃木少 を下しているないでのなり、か木少 乃木少泉の墓が汚いこて、憤慨

全だけに面白かつたのだが。 一手、成程一寸見たい場面だつた、 一手、成程一寸見たい場面だつた、 か成を擦せッぽで皮肉原同志の値 でなく東西東上その機に送しくありません、熊と近代生活は經濟師にも、顔る多類師にも、顔のみでは繋がれ難い場合か少られます、電之は変がれ難い場合が必然のみでなく東西東上その疾をつった。 して居ります、寒に純農以外の外のににして居ります、寒に純農以所のみの格に変がなります。 して居ります、寒に純農以外の外のににして居ります、寒に純農以外ののの名に

が長野縣人に、

常用されよ

お肌の變り時です 時候の變り目

上げた形である が人間を腕曲に拒絶せるもの にれが人間を腕曲に拒絶せるもの てもロシアは既定の方針に基合 調查團日程 申し送ったころ、日本陸東から本陸軍に一味保護を依頼したき旨

チチハルに二泊 馬占山會見問題

表二、三名な医鍼經由派遣すると「泊世四日素天着に決定したと馬出山と會見するため調査関が代」に二泊の後廿三日チチハル後申中の大きの場合「ハルピン餐チチハルへ向ひ、同地 際職盟支那調査委員一行は廿一日 滿洲國側の態度硬化

くまで連販馬占山を新政権と對等したものをへあり、満洲國常路者したものをへあり、満洲國常路者

北原四十五分ハルビン養南下を皮の北瀬に日本郷館南南方面よりの北浦 チハル行きな脚念し、

禁止の結果、大阪質業視察團はチ 不穩にて當局は那人の西部線展行 チハル行斷念

依るものは、全地

とな歴史的に検討して見る

日下東支西部線は危険振熊なる 日下東支西部線は危険振熊なる 日下東支西部線は危険振熊なる 中越したので考慮中である 東京ので表慮中である 東京ので考慮中である 東京ので考慮中である 東京ので考慮中である 東京ので考慮中である 東京ので考慮中である 東京ので考慮中である 東京ので考慮中である 東京ので考慮中である が、満州では殿れ同種の民族に 大が、満州では殿れ同種の民族に 調には行きませんりません

無代進呈

和やかな琵琶湖畔に望み最も近代的な 自然療法と純歐米風な設備を誇る **養院案内、お申越次第進号**肺結核の積極的療法及近江東

高門療養院 近江サナトリウム 呼吸器病 世界の外傷美肌薬

たなとという。 を変えて、これである。 を変えて、これである。 を変えて、これである。 を変えて、これである。 を変えて、これである。 を変えて、これである。 で、その他の事業は第二次能の下。 で、その他の事業は第二次能の下。 で、その力を整直に認め、その力に騒が有する無 がある。 をの力を変直に認め、その力に騒がある。 で、その他の事業は第二次能の下。 内國一部者の間に、同信他の宗教 での現れの一つだと思い、局信他の宗教 あらば、餘繁の及ぶ所決して戦少ので名を置り利を終ふ如きこと 依つて名を賣り利を終ふ如き何であってい若し萬一にもそ 由来権民事業と宗教思想化 種々の意味に於て不可 した標榜の内容如たこ思はれますが 五月のお肌に 何時もメンソレータム の効きめには感じてゐ るのですが、昨年の夏 そのですが、昨年の夏 は楽した時局部に塗つ でおきましたが、僅か 一同で根治して痛快 御愛用家だより **個二十五銭** 島田治域氏稿 、お眼靴か 化のすぶ 粧充 出

野して不断の要者と、忍耐と、死 自然物よりも自然力は一層無霊蔵 はの概據となる得るのであります。 生の概據となる得るのであります。 って、前述の局級者くは同郷 株に農業権民地の建設に必要 平たる安住心が据るられる譚で 味を最も適切に教へるものは思

字島で狩獵中の

0

花

唉

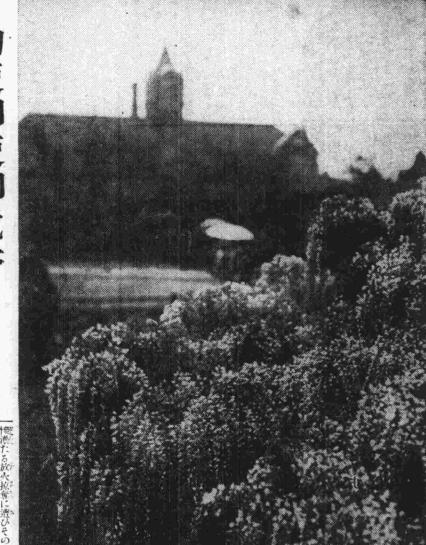
け

さ

大

廣

場



昨年五月頃から死を誓ひ合つて

二名の縁談

から決行

てしまふつもりだ同乗者はないてないし難陸したら車輪は落とてゐる、機にはラヂオも裝置と

ヤ頭手

あす出發上京

の行動隊でも構 発名士な狙ふ決 はなりの行動隊でも構

○○決死隊の各變電所、三菱銀

一業俱樂部に

ける故犬養毅氏葬儀 く黨葬

の形花花瓣で埋められ悲しみ頭に新たなるものあり午後零時五十分動使物野像電后陛下御使水稲事にをついて、東州著は内外朝野の公人五百餘名個人頭代表者さしては生前の親交殊に関かつた頭山高鷺が観れて、麦列者は内外朝野の公人五百餘名個人頭代表者さしては生前の親交殊に関かつた頭山高鷺が縄た、麦列者は内外朝野の公人五百餘名個人頭代表者さしては生前の親交殊に関かつた頭山高鷺が縄た、麦列者は内外朝野の公人五百餘名個人頭代表者さしては生前の親交殊に関かつた頭山高鷺が縄た、麦列者は内外朝野の公人五百餘名個人頭代表者さしては生前の親交殊に関かつた頭山高鷺が縄たた、麦列者は内外朝野の公人五百餘名個人頭代表者さしては生前の親交殊に関かつた頭山高鷺が縄たた。麦列者は内外朝野の公人五百餘名個人頭代表者さしては生前の親交殊に関かつた頭山高鷺が縄たた。 電響が終った。これより先一時半より告別式に移り四時半まで告別式午後五時電板は思ひ出機機類、敷窓帰院代表歯肌、残田帰線を事節を進べ一時五十五分素は離氏端の象別者「同の大石陛下御使両村事務官各常家御名代相次いで御代香、終って政友會代表鈴木新總裁、民政化職で埋められ悲しみ頭に新たなるものあり午後家時五十分解使被野惨秘警后陛下御使水稲事化職で埋められ悲しみ頭に新たなるものあり午後家時五十分解使被野惨秘警后陛下御使水稲事 年の生涯を國を挙げての難局の犠牲さなった一代の民衆政治家勲

松花江の十字島に於いて狭独中の英、米人二名は吳松林軍のために掠致 人松林軍が拉致して 一名を殺害

黒龍江省繁備司令部は新に当満にさ合しつ、ある模様である、また 満洲で開きたい 軍隊慰問獨唱會 滿洲里で三浦環女史語る

丁度十年振りの鯔朝です、日本丁度十年振りの鯔朝です、日本

は在東京朝鮮人十五日ではあため南瀬各日では

四站方面に

「旅行は
富分の
間一
原中止する
冒
に
あ十六
日日本人の
西部線に
よ

松浦は死

頻りに便衣隊が活躍して不**安**

十八日松浦鎮にて 神藏特派員發

蒲鐡から通達

李軍潰走

滿洲國軍追擊

調查中に遭難

拉致された邦人二名

一味山陰方館に向へる飛跡あるに「た懐奉常屋に首腰部會議の結果・に松江十八日養】慶電所襲戦犯人「最定等に心統一を來たすを憂慮しに松江署に引渡した。 い外の犯人取調べに贈り罪名利のい外の犯人取調べに贈り罪名利のい外の犯人取調べに贈り罪名利の以外の犯人取調べに贈り罪名利のは松江署に引渡した。 の指揮者たる元〇〇某(二)は監視

金州の乃木少尉墓前に

ク大會日本像選に滿洲代表選

(出場する金起野、米津 、大久保男の四選手は林

競技選手權大會非馬國オリ

九兩日東京明治

製

械機械

カタログ 呈グ

瀋病院長 湊謙治先生創製 蓄膿症の革命的新療法

香華を供へ

て割腹

粗末なのを憤慨し

北方で開業し度いる。

訓導の地位重要性に鑑み一學期に打合會を開催したがその結果首席

脚り

方に固存専門の

た見た旨御記入御申込次第進呈「詳細説明書」御希望の方は満洲日報

滿洲一手發賣元

庭用湊式血壓計 金十二さ共に一季是非お備へ置きを

番地(島津製作所前)

送料滿鮮金拾五錢

後一時より大巌場小県校に於て内各小県校の首席訓練は十八日

末日限

園

首席訓導打合

別の薬が粗末 た、この點が

力するを申合せ同五時設會したと回答例會を開き教育進展のため努

松江憲兵隊に

捜査方針の

軍部と司法

【東京十九日数】チャプリンは犬」ないためまだ剣明せね、 (助(生)ご剣明したが原図 チャブリン弔電

直に金州病院に搬き込みす。 ・ は、の鬼があった、親らせ、みだりなどないの鬼があった。親らせ、みだりな特勢して居る事等より推 ・ は、鬼の鬼があった。親らせ、みだりな特勢して居る事等より推 ・ は、鬼の鬼があった。親らせ、みだりな特勢して居る事等より推 ・ は、大連から新品の出 少尉の墓

一 をのお客は十五日 が止後 は一五日が止後 日本常 略で語る

から驚地に飛来したナット・ブラから驚地に飛来したナット・ブラを遊儀が飛行の目的でフォッカー

廷, 證人

ブ氏の逆横斷

外三十五名の官有土地不正事件の元大連民政署土地係追供志賀庄七

土地事件公判

第二回公判は七

職談社が投じた 出版界の巨弾!

の積込み

會か希望するさ 遼東寫光會 北川一士氏 遼東寫光會

天衛岛四

一潮 (午前 三時二十五分 海潮 (午前 一時十五分 南西の風曇一時晴

けふの小洋相場(土時)

十七日午後以来攻撃して來た反

まで進出

再び五常縣城に

匪賊迫つて危險

た懐観によれば 一を脚脈一千餘名のため近鎖せられ
古林常長めて十八日 五龍縣城は十五日瀬目海龍の窄る

双城堡から出動討伐

江軍のために撃撃され一部は四站 あつた 原像節所に通達する な攻撃した李潔帝軍は十八日墨龍 ひた中止することとなり十分攻撃した李潔帝軍は十八日墨龍 ひた中止することとなり十分攻撃

店の延続は彼 郷職會代表一行は便衣隊の活けつけた緊鄲、航務局呼海常局、 つけた緊
い、航谷局呼海常局、
朝皇軍見舞のため側家何から
脈

松浦に叛軍承襲の紙に描して十八 た、敵の撃つ威嚇的砲撃は依然さ と愛り肌を刺すやうな寒気が襲っかずに引揚げた、分類より風は雨 動が繰りに猛烈なので松浦までゆ

不意に射撃な 空家同様さなつた市 掠奪され廣信公司支 分響戒してゐる、 を浴せるので充 るので充 るので充 間に繋退し六名 朝の如きも全 して燃へてる

てこの老政治家さの會見な難しん 養質相の凶變に痛く心を打たれ像 た護力て哀悼す ・長間大使は感謝の辭を遠べた ・長間大使は感謝の辭を遠べた ・これに對し

部は蔣來獨自の立場では十八日小山機関

〒名事になってたが既に 人は年齢三十歳後の男である三名らとく決行の上は滿 その筋は一塊を秘とて語らぬが同題電所を襲撃とた○決 目頼三保の關にて一名取押へた、日養」密都の暗黒化を よりその筋で追踪機能中の戯十八八日養」密都の暗黒化を

關門地方を大警戒 會議に回

職第一職職軍法會議に感称された − 4 加らた士富族権坐十一名は十八日 + 1 東京十九日登』今回の事件に参

軍法 で得かさ通告

外四名が

た三谷店覧機日果が養見、大速署十八日午前十時ごろ若狭町銀領中十八日午前十時ごろ若狭町銀領中 した。はよる五月六日得意先である任政一方の店員愛媛縣生れ清水明中内劉馬町五八番地浦錦製造業三

變電所襲撃の

五名を捜査

平さして展開にするが針である 玩具拳銃で 馬賊志願

集金拐帶少年

胃膓病者へ

御知せ

審な點があるので岩田利

は適熱光線療法を是非一度御試みの薬に効なく慢性腎臓病に悩む人 慢性胃腸病が 不思議に治る療法の發見

本療法は神經中機能に各職器に透

なく短期間において全く不思議に性病疾な胃臓滅でも決して得心部

目丁二町心同北區北 ● 市阪大 所作製械機スヤリメ屋滿天 番五三〇九三阪大替援番三一五四北話電 **陸門門** 一次樹上的推獎



光 公 司 國話四五六〇番

大連地方法院長島裁判長か、り第二回公判は十九日午前十時か 金物の卸デパ 連りの方星商報の方星商報の方星商報 大野台會社

遞信書記試驗

チュー 輝く五月 味を含し、 三拍子揃つた



香所五四

・お可愛らしい初夏の

お子樣用品のいろいる品揃

愛らしいお子様用品のいろいろを 豊富に取揃へました

何卒お子模用品の御買物は.....

見るからにすがすがしい初夏に 相應しい 本年流行の活潑で可

子

ヴ ヱ ス ト コンビネシヨン ズ ロ ー ス

ビジヤマ

四週

..... 浪華洋行で

- 風四十五銭より 四圓九十銭まで 五 十 銭より 三圓五十銭まで 三 十 五 銭より 一圓二十銭まで

二十 三銭より 一関九十銭まで 五 十 銭より 二圓六十銭まで 二十 八銭より 一圓二十銭まで

六十 五銭より 九十五銭まで

初日揃ふ

今週の映畵陣

映畵館の

◇九州帝大旭博士發表

鳴 尾

紅パアオ 三ビマパメマ

ゴ、梨ヂ柑ワーヤント

トキワ橋のクダモノ店 ミノルヤ果物店 電3873番

村牛津田電楽

REMLER PHONO-RADIO



球六球四球型

ラデオ蓄音器

一年間絶對責任 信頼下さい 個 の名に御

一八八電五三五七番 第 店 大山道三〇 楽 路 店 大山道三〇 楽 高 會 旅順乃米町



週雀九 社部

大會

記放解君細 演主代春川市

言一たい叶が女小一かたい響うごは嘘の

十九日公開

放開銭十二下階●開公りよ日八十

「五月廿日迄」

下線の大学であるが、これらは同じく、 をでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をでする。 をでする。

チチハル

に達してゐるが、これらは同じくいの來住するもの趣幣し現在終千名の如き安定したる狀態は見られな

林場の開放等を

當局に要望

滿洲木材業組合聯合會の

決議案十四項の内容

關係機關動き出す

十、 疾東北軍閥の流洲林業に及し たる不法壓迫の事實を國際聯盟 中山(略) 理由(略) 理由(略) である森林野策に關し流洲 阿政府に對し審議機關設置方建

満鐵、砂金採取の

技術者養成

▲第一回 質質 質質 三部四 三部四

三弗二分一

阿磁器類はじ

◆定期前場(銀建)

先
づ三
名
米
國
に
派
遣

であるが、昨年の五百店是らすに 地であるが、昨年の五百店是らすに 地 参加店園保者一千名、滿洲谷地よ つたので總督府商工業にては愈本 十 参加店園保者一千名、滿洲谷地よ つたので總督府商工業にては愈本 十 りの髪集者線一千名による見込で 東野からも参数髪加すること、な 市 サの髪集者線一千名に上る見込で 原城十九日登 六月二十日から 下あるが、昨年の五百店是らすに 域心 お目が で 接り からした であるが、昨年の五百店是らすに 域心 お目が で 大皮 助

十一名は來連後各方

・ 電長で幹調を辿った ・ 電長で幹調を呈し高速は奥地の ・ 電景で軽調を呈し高速は奥地の ・ 電景で軽調を呈し高速は奥地の ・ 電景で軽調を呈し高速は奥地の

大豆昻騰

展示會思

況

産

市場電報 (十九日) (十九日)

三一十十七五

tin tin

は來る五月二十日を以て締切る答

に就いて充分なる打合せ及びく内地その他に赴きこれが其くの地での他に赴きこれが其 の既に市役所内に於いて製味助さ輿論の喚起に努める

議開國でも滿級經濟調查會等と協 課題は最も注目されてゐる問題で の資源開發のうち砂金の

製業會を催し常業者のて常市酸店開並に開始

然で同じく展示會を

河(保合)單位錢 河 1200 1210 1210

柄 前場寄 前場引

東京期米

に引けた 新豆二個高、錢砂一個市銭高、東 新豆二個高、錢砂一個市銭高、東 新豆二個高、錢砂一個市銭高、東

五品 **錢** 到中寄引寄

豆

養鈔 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |

地方の治安の一段落さ共に戦地調かして総意調査を進めついあり同

得る事は言な飲たず満家の關門 有利 に商工業の發達を促 政局安定見越で 東新十

地場株一齊に反撥

十圓高

東 一国法の記騰を示した 一国法の記騰を示した 一国法の記騰を示した 鈔票崩る

完を得はしめること、なったい面に 後骨部にはかつて決挺が得次第世紀 ニャガよびアラスカに派遣党地形

平順に達してゐる、殊に最近東支 東支西部線の特産物の陸送高は約十九萬六 東支西部線の特産物の陸送高は約十九萬六 東支西部線の特産物の陸送は昨年十月

注目されてゐる

哈市一面

据く豫定の由であるが

事することになり既に

「個者な養成する必要な感じ近く順ではこのが思による砂金採取の技の一致するこころであるため消滅

西部線特產陸送

既に十九萬餘順

滿 鐵 株(軟弱) ▲ 大阪現物 本東與前場 市級新株 二十六圓十錢 本東與前場 本東與前場

保護準備 男子元名 養行高 安子名 正貨準備 三十八名 正貨準備 三十八名

売りの数では、1人の 売り、これべいのかが、人名 であって、これべいのかが、

キューナード 汽船會社 近海鉱船株式會社大連代理店 朝鮮郵船株式會社大連代理店 明 本式會配大連 出張所 日 本式會配大連代理店 東崎客面 大連市血縣通電話 七八四六番 大連市監部通音要橋 大連市監部通音要橋

況

今後盆々積極化さん

い 警備の監等からしても最

江省の砂金の採取方法に

With the state of the state o

今戦総替は第一回八分の一安の三 世にも、海外畿塊が倫敦十六分 田二十五側安の三十一第五十側を 日二十五側安の三十一第五十側を 日二十五側安の三十一第五十側を の三安、紐育四分の一安の三

見本市参加店

於て開催される滿洲見本市参加店。來る六月廿四日より三日間奉天に

東支西部級の貨物事業職はいいよます~養養の貨物事業を大の産送が一般であるべく齊克線になるべく齊克線になるべく齊克線に

に運転されてゐた物 五月一日以來ハルビ 貨客列車

よ深刻化するものさされてゐる

州沿海出漁

間一書後一往復運転されるた貨物列車も十二

四分の一さ八分の一安、米日二十四分の一さ八分の一安、和伽安の三十一部五十帥人入れる。 一個五十錢彌み安まで順れた、和 市七十二兩七〇〇、滙楓七十一兩 中七十二兩七〇〇、滙楓七十一兩

麻袋强保合

綿糸昻騰

高 類受 類形計 期

一九、九二〇〇八 元五〇〇八 九九二〇〇枚枚枚 0 二五回枚枚枚

出來

奥地に賣捌

稲岡の漁船

旅客列車はその全運転

當市崩る銀塊標金安

魦

金融界の要望

大體政策踏襲を期待 では今艘縣水産試験所が中心こな では今艘縣水産試験所が中心こな では今艘縣水産試験所が中心こな では今艘縣水産試験所が中心こな 出動せもめ鰆流し緑や鰤延網の漁野や関東州沿海に昭和丸を軽西海野や関東州沿海に昭和丸を

塵

爲替低迷氣味

は動出ビル出廻りに相場小撃く推 後瀬内障壁点に低迷氣乗薄く銀行 後瀬内障壁点に低迷氣乗薄く銀行

事建以來開號

立し局面打解に凝む か出現して邦家百年 が出現して邦家百年 が出現して邦家百年 ◆…配して財幣人の知 るころは新四階の るころは新四階の 年の大計を構

政策の選行して

2.245.6

5.026.6

1.075.4

373,354.9

白眉豆

蘇落雜豆

其他/油類 麥 粉 燒 酎

株式

の脚用

將來の發展に有望

チチハル、敦化の現在及び將來

大連輸組理事 霍 田 忠

背後地の經濟事情日

顔脈が何人 內地株大反撥

大 社 新二 関 大 大 大 風 大 大 風 大 大 の 百 五 十 一 一 一 の 百 五 十 一 一 し 下 大 の 百 五 十 一 画 下 タ ご 上 放れ 大 に 東 京 短 期の 東 新 と 下 し の 五 大 の 五 の 五 大 の 五 、 の 五 。 の 五 の 當市も暴騰

55,379,5 22.121.0 2.086.6 2.154.6 974.3 2.070.2 516.7 , 451.9 768.7 76.7 23.0 576.1 2.234.2 7.734.8 1.933.7 36.091.4 1.691.7 145.7 4.441.8

425,6 552.4 2,305.7 3.044.1 3.446.7 1.148.1 115,520,5 770.4 163.8 2348.8 7.148.9 3,0 3.164.1 3.111.5 671.3 3,350,2

18.1 305.9

165.703.8 10.600.9 新豆(南) 前 第 限 第 1000 一 元 第 1000 一 元 1000 元 10 1.521.3

九九限

外に安く標金上離れて寄付き天連 【上海十九日数】各地銀塊でも意

大月二十五級一厘 全種・ 十月限 一三四〇一二〇 同 十月限 二三一 五〇 同 十月限 二三一 五〇 田來高 百七十個 後養 産地情報休會明は鍼青筋 麻袋 産地情報休會明は鍼青筋 「事、袋蓍二分一安、海外銀魂 物二十六錢五厘、當限二十六錢、 大月二十五錢、七、八、九月二十 五錢、十月二十五錢一厘 銀幣 約定期 億 股 數量 3286 第一級 第286 第四〇二二〇 1286 第一級 1286 第一級 1286 第一級 1286 第一級 1286 第一級 1286 第一一〇 1286 第一 1286 第二 1286 第 **鑿地** 井下 景無は満蒙より 水の調査鑑定 景氣の先驅は株式よ

電話六五四四番

業所

●三角長崎佐、昭慶八、晋津寄藩) 代理店(大型市須駿町) (大航より唐津寄藩) 代理店(大型市須駿町) 高 會

日北九州商船出帆

◆專屬荷接所(大連)支店 ●專屬荷接所(大連山縣道) ●專屬荷接所(大連山縣道) 「電話四」三七番 電話四」三七番 ○ 大連汽船出帆

店 第一个第一人 五月廿二

■日清汽船」出州

代 ● 上青 理

御乘船切符發費所 ツーリスト・ビューロットリスト・ビューロ

●天 津 行河南丸 五月廿五日 (資備) ★ 和 五月廿五日 (京備) ★ 和 五月廿五日 (京備) ★ 和 五月廿一日 (京備) ★ 和 五月廿一日 (京備) ★ 阪 商船 株式 大連 支 店 大 阪 商船 株式 大連支店 電話四二三七番

●歐洲行

亞米利加克 伊偶數日午前十時出帆 一司、神戸(大阪)行

大阪棉花 大阪棉花

川日本郵船出帆

所謂舉國一致內閣を 時内閣の ことだから

農村救濟策その他

組閣早々に斷行か

政友總裁に大命降下ほい確定

荒木氏間で折衝

更に兩相間に研究を重木内相の意向を諒解し、「麻相の変換した意見は右の如くで

政友會臨時大會

民政黨幹部の意向

ねることとなった

麻根の交換した

れぬか

千 九 第

百

同と言ふことは一寸で表げるから知れなが今日を受けるから知れなが今日で表げるから知れなが今日ではそして適當の人材であればれるとか言ふぞして現れながの人材をして適当の人材をして適当の人材をして適当の人材をして適当の人材をはいが、政民兩黨の合

根の會見により鈴木内橋が大命

Ξ

なければ困る、今日 なければ困る、今日 なければ困る、今日 なければ困る、今日 なければ困る、今日 なければ困る、今日 なければ困る、今日 を行べば若い連中も納得するで あらう又納得する様に導かれば ならの、独特でありしたい たっては若い連中も納得するで あらう又納得する様に導かれば

なる 『東京十八日登』 鈴木政友機裁は 大命降下前に組閣戦争戦行動なな 大命降下前に組閣戦争戦行動なな でこさは総数に避けてるるが昨日 楽軍部さの連絡に置つてゐる練輪 長は十八日午後一時警官歌に鈴木

協力内閣等の考に

今日の場合持た

陸相ごの會見で意中を語る

兩相重要會見の內容

時にでも政友會の主一兩相會見經緯

印建等 制机剂 人人人

ポケット

矢野廳助共著 支那語解

掛日

根絶を言明

七日非公式に

有吉大

下を控へ の重要會見

佐繼内閣問題

で

意見交換

| 東京十八日發||高橋臨時首相は

園公訪問

高橋臨時首相

告別式を控へて

に東部の協力內閣運動に め谷方配の情勢に基き種々協議を が続けられた と 「東京十八日登』新内閣の成立と 顕みて単に 政友會のみ 一覧にたが午後四時 問題 の荒 『東京十八日登』新内閣の成立と 関みて単に 政友會のみ 一覧にたが午後四時 問題 の荒 『東京十八日登』新内閣の成立と 関みて単に 政友會のみ 一覧にたが午後四時 問題 の荒 『東京十八日登』新内閣の成立と 関みて単に 政友會のみ 一覧にたが午後四時 問題 の荒

後再び電邸に鈴木穂武會見の手配が成った 協力内閣が

出來ればよい 會見後鈴木内相語る

非常時內閣當然 今の 會見後荒木陸相語る 時局は地震の最中 も納得とて吴れると期待して居ものがあれば喜んでこれを迎へ ものがあれば喜んでこれを迎へ たいざ思ふ、要するに言ふ處は 常際に行ふ協力内閣が出來れば まいのでこれで恐らく軍部の人

展問題につき約三十分態談とたの私邸に平澤駿一郎鬼を訪問と時の私邸に平澤駿一郎鬼を訪問と時であた久保

局問題につき約三十分の私邸に平澤鎮一郎男な

荒木陸相金子

訪問

學國一致內閣心

特別陸戰隊

最後の歸還部隊

きのふ上海を出發

を正式に推験する 一、出來る限り意志の読通を開りを正式に推験する 一、出來る限り意志の読通を開り終れ新總裁 會能で刷遊幹部會合協議の結果。 けふ午後一時から開 国民の資託に背かざる事。 画民の資託に背かざる事。 が飛ぎる事 な態度として園民が納得出來る様 な態度として園民が納得出來る様 な態度を執る必要あり なる見送りを受けて上海養内地に 年内に全都完了 2年の十五分陸軍並に在留官民の盛大 戦功 調 査 は 中五分陸軍並に在留官民の盛大 上滅の谷地領事も远く復跡する管・ 上滅の谷地領事も远く復跡する管・ 上滅の谷地領事も远く復跡する管・ 大滅の谷地領事も近く復跡する管・ 大滅の谷地領事も近く復跡する管・ 大瀬の谷地領事も近く復跡する管・ 大瀬の谷地領をはずるに決した、漢の

年内に全部完了

對議會策を

一公路 協議

下と御要談

々賦行すべき悪村救護その他の機一得べくんば今明日中郷齢能其餘繁一 総降下は確定能さなった、組閣型 木瀬氏間に振りに消骸衍はれ出来 を賦行するが針である 、「東京十九日寮」政友總裁への大 本が針については昨日寒鈴木、荒 か確立し組閣後疾風逃能够にこれ

民政との聯立を避り

不務事性關係者の處置等につき態等にから、 東京十九日登』東縣元能は十九日年前十時常軍省に出頭、优見軍日年前十時常軍省に出頭、优見軍日年前十時常軍省に出頭、优見軍 陸相に進言

鈴木内相の組閣方針

承認採擇 シレジア問題

且つ留任物告

入閣せしめんとする。入

本代表長聞代表の上シン本代表長聞代表の上シン 聯盟理事會で

奉仕週間、遺族

変見會を低齢し直に第一吨変量會 畑かか決定するため化學無離戦物がで戦略なる とのが脱糠的なるとのが脱糠的なる というないのでは、一年経會には如何なる互動が攻撃的なるというない。

特別委員任命

獨の穴 **全軍制限案** 軍縮委員會で否決

頗る活況

上海在銀高

は却って多額の損失さなったであ

白內閣總辭職

うさ観られる

製か振出し 「大イツ代表」 た後、何等の討議などにこれな承 にイツ代表」 た後、何等の討議などにこれな承 になる。 では、何等の討議などにこれな承 になる。 である た、大回開會は十五日午後の豫定である。 大連埠頭

化學細菌戰

船入港で 弗 二三一五一〇、○○明 本一、六八一、○○明 掃立狀況良好 大連管內春蠶

ま はれた大連節内の複響しと想から構立の切り昨年同様百八十枚の薫稿だ女 を機構であるが今年は一般に無機は に一般にを特別年年に地と四、五日連 は一般にを特れ多かつたが要率版 は一般にを特れ多かつたが要率版 は一般にを特れ多かつたが要率版 繭の値下りによりその構立を氣流

要、「東京十八日教」明十九日の告郎。 とは多数の葬儀委員が急がしく立理 関を入って告別式場に通する臓下 は印布を敷其の脚脈には無西だん は印布を敷其の脚脈には無西だん は印布を敷其の脚脈には無西だん でものを持つて告め、式場は印布を を中に着べその準備を進め正確立 を中に着べその準備を進め正確立 を中に着べその準備を進め正確立 をである。式場は印布を をである。 をでる。 をである。 をでる。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をでる。 をである。 をである。 をでる。 をでる。 をである。 をである。 をでる。 十九日の準備萬端整 男さ懇談 塚

る上機嫌である 警官に一々御苦勢ご會様する等能 ル、機構の物々とい戦波の憲兵や職もた繁殖を散策したが、ビスト

時局に関する意見の交換をならた「する姿である「東京十八日餐」荒木陸根に本日「東京十八日餐」荒木陸根に本日「東京十八日餐」荒木陸根、大角では、東京十八日餐」荒木陸根、大角では、大角では、大角では、大角では、 陸海兩相園公

浦鹽滯貨激減 本月中に輸出か 五萬二子順

は、物液出五十七個ドタさ高値に引き、物液出五十七個ドタさ高値に引き、物液出五十七個ドタさ高値に引き、 本兄にすれば特來有望である『本兄にすれば特來有望である『 フミ物續出に 新東高値引け せば左の如う 単は北浦特産物の穀を渡するに至れ、浦瀬田をあるとして、しかられ、浦瀬田の 輸出さる、ものと親られ、浦原正 三百八應に達して居り本月に入 日現在の工地頭流貨を前年さるべしていはれて居る、商五 八千五百四十九應、合計六萬九千

高三萬七百五十九萬、歐洲間三萬 では、1000年の大豆輸出は日本に四月中の大豆輸出は日本 反吉林軍の援風による東行杜絶の 首相官邸の混雑 情の宗殿権の驚厥な独装でお続き 五十分から終十分和殿の眷続して 五十分から終十分和殿の眷続して

顀

満洲の綿糸布界 將來非常に有望 佐々木内外棉取締役の話

マンニれら共産無対(カフエーやキーでこれら共産無対(労農権氏) マうさしてゐる 『長春電話 『はわが軍のハルピン入市以来わが 不得手を機さし通謀する態にて選にするだった。 いっこれの大きな大きない でいっこれの大きな大きない では でいっこれの大きな大きない でいっこれの大きな大きない でいっこれの大きな大きない でいっこれの大きない アンドキ共産無対(労農権氏) マバレーに出入し日本軍人の緊急でいた。 切りに青年共産黨員 「東京十八日費」近衞訓書長は十 車 『東京十八日費』近衞訓書長は十 車 公を訪問 近衛副議長

內相翰長會談

本内閣問題に就き種々意見の交換 日午後一時官邸に森輔長を招致後 原東京十八日登】鈴木内様は十八世

ずる積りなりさ述べた、荷は私総會見であつたが事候以來日支荷力者最張の會見と確交の大亞細亞試験から散き起し、過去に於ける日支間の葛藤は兩國民職が一大洪意を為了必要ありさ力能した、在標底でには無日、毎日の根本能販繳に政府が一大決意を為了必要ありさ力能した。在標底市には無日、毎日の根本能販繳に政府が一大決意を為了必要ありさ力能した。在標底市工八日費】 東京中の荷吉夫使は昨日正午行政院で注稿機で會見し荷吉夫使は日支

是非り大大震災に対

園公海岸散策

入哈した皇軍の

行動を内偵

るる各種の軍事社

【東京十九日發】大蔵省發表によ 大藏證券償還

族、傷痍軍人等の社會的教恤に從

震觀

的にあらゆる活動をなす事命 二十日期日の

佐藤建築事務 **関東廳檢定一級建築技師** 所



どうして こんなに

軍縮風景

國務長官(中央)さサイモン氏(左)軍縮會議場に初登廳のスチムソン米

左右するに至り、我國現在の政於では軍隊の勢力を以て政治を

さらて起つたであらう。既成や普通の場合ならば異論は紛機構の主旨に反する嫌いがあ

日

(版二第)

形式ご實情

決法を採らんさして

んさしてゐる。

社

說

に車部にありても、強ひて全然 此に於て双方共に形式的には争 はず、唯實際に即する適當な解

さの妥協

元來、立憲政治は形式的なも 團遂心斷念 この會見を

断念し滿洲國家の主權を侵害しない事となった事は鄭彦原が満洲國家の談職家版圖外で行ふと云ふに大體意見一致し調査團は〇〇〇との會見をまた〇〇〇代表には熊に指導で會見して原り從つて〇〇〇との會見は後日滿洲國代表の來哈も目下の懷勢では不可能であり職點代表も呼激緩道兵剛殊戮のため經行不能の叛態にあり代表の來哈も目下の懷勢では不可能であり職點代表も呼激緩道兵剛殊戮のため經行不能の叛態にあり代表の來哈も目下の懷勢では不可能であり職點代表も呼激緩道兵剛殊戮のため經行不能の叛態にあり、『ハルビン十八日後』十八日英国總領事館に於ける職點調査團の會議の結果提覧するに問題の〇〇〇 を一層深めた器である

後日滿洲領外で行ふ

◆思想悪化の誘題は依こ重にている時代に超だ寒心に歩へない。

ればならか解き者だ、全くの泣ればならか解き者に、昼愛がて公平に即つ を解析者よ、目愛がて公平に即つ がに又製給のが法を以て從來 がに又製給のが法を以て從來

限りではないがそが物質的階級思想悪化の誘因は茲に述ぶべき

四平街を經由し

チチ

ハル

乘込み

聯盟調査團の希望

令関東職管内小學校傭人の滅俸が 一正 義 生

について

人の滅俸

如何に心中はほしても場へ忍し、 たことはまだ耳新しいことだ、 たことはまだ耳新しいことだ、

すらさは傷中

調査を中止して 全體會議を開催

會見、東銀西部線不穩のため職態 一様を來しこの範疇に直瞰した興奮のルルピン十九日餐 馬占山との 調査感のチチハル行きに多大の支 難局に直面のリ卵一行

果に強懲しなかつた、命感を悪氏を鑑賞しいる。 體的答應を含じた 十時より午後に百り英國總領事館圏は十九日は調査を中止して午前

調查團隨員

野ば十七日傳統師を視察中一支那 人のため館部を殴打された、調査 人のため館部を殴打された、調査 大のため館部を殴打された、調査

英海軍根據地

古ものこの見解を以て、これが動しな本日シンガポール溶車根據地の 完成は、極東車備上缺くべからざい。 ニウジ 費負擔

は十八日午前十時よりを整合版ない。 は十八日午前十時よりを整合版ない。 ででは、一八日午前十時よりを整合版ない。 ででは、一八日午前十時よりを整合版ない。 でででは、一八日午前十時よりを整合版ない。 でででいる。 でででは、一八日午前十時よりを整合版ない。 でででいる。 でででは、一八日午前十時よりを整合版ない。 でででいる。 でででは、一八日午前十時よりを整合版ない。 でででいる。 でででは、一八日午前十時よりを整合版ない。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 ででいる。 相は十八日夜ロンドン登スコツトの解棄をなすべくマクドナルド首の解棄をなすべくマクドナルド首 設費の歳出割當金は依然貨擔する ランドロッシーマスに向つた 相は十八日夜ロンドン養スコッ 英首相靜養 羅馬法王が

歌楽師に参加せん事を求めた 歌楽師に参加せん事を求めた 変楽師に参加せん事を求めた 無神論に反對

回教徒騷擾 事態は一層悪化 大主 ききに蘇聯邦は極東政策遂行のた | 蘇聯邦が今次南支方面に輸送せる | り中國複組の目師なもつて中國に | 「「「「「「「「「「「「「「「「」」」」」」」 | 「「「「「」」」」」 | 「「「「「」」」」」 | 「「「「「」」」」 | 「「「」」」 | 「「「」」」」 | 「「「」」」 | 「「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 |

烈騰人の探知するさころにり、なば右に関し在哈探訪 が一再び活動 を開始し、南支

滿蒙に於ける經濟、產業、貿易等の調查及宣傳 送し、中国医院 の形式により登録法、ハルビンよりさらに東支織 計画製部の手を終て一般

電に攻対極まる手段に勝立てゐる に 「「長春電話」 「長春電話」 「長春電話」 「長春電話」 「長春電話」 「長春電話」 倉崎少將葬儀

廣告に關する事項は左記へ御照會を願ひます

H

旅順偕行社で

東京市京橋區銀座西六丁目(瀧山ビル)

關東方面

大阪市北區梅田新道(太平ビル)

電話銀座三四七〇番

支

關西方面

名古屋以西)

電話國北六一人四番

して行くのし彼等の特性の原因な さて、この彼等の特性の原因な さて、この彼等の特性の原因な

たので事態は一層悪化したの騒ぎで紡績工場が多く閉鎖され 編入案可決 東京市會町村

內赞成四十一反對二十八、

剛氏は質は有答此紫の希望條仲さ事に多獣な以て可決され郷、富田事に多獣な以て可決され郷、富田

の決果、多數を現て窓に可決した
民會驅聴就これ又应難したが探決
を附加すべき事の動議を提出、市

はるびん丸船客

田勇、林能祥 耶、榊原正雄、松浦嘉三郎、友郎、榊原正雄、松浦嘉三郎、友

反戰宣

一傳文を

▲高木文朗氏(欄束飜法院判官) 新任挨拶のため十八日市内各方

シアの中國攪亂策

輸送

に徹在したいさ云 に徹在したいさ云 に徹在したいさ云

洋の事は到底分らないから、分る門戸開放、機會均等だ▲但とは東 異る以上は郵底分りツこは

第 酒 桐 正 宗 名曾米市富安令名會社釀造

四五十二八 十五圓十一十十 八三十 圓錢圓錢錢 錢錢

十五五

法保/後込五二四〇五二五〇 大豆(裸物 二〇〇五二二〇 財産(袋物五二〇〇五二二〇 財産(袋物五二〇〇五二二〇 出來高 二十車 日本高 二十車 日本高 二十車 日本高 二十車 日本高 二十本 日本高 二十五 一六九〇 日本高 二三九五 米安標金高

側蓋を割つた ◆定期後場(単位語)

THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH

松吾平椿油

かごや油舗

大滿洲 入場者三十三萬

がって、彼等の窓融力に富んだ、辛 ・ 薬があるが、この言葉の説明によ ・ 薬があるが、この言葉の説明によ

◆私は第三者の立場を 何とかならぬか =•

的差別待遇にもあるは否認も得

◆家庭内の生活様式は最下である。

小便等の給料が最高二割五分かります、質は此りには、一個ないであります、質は此りになったが、質は此りになった。

常限先四

MIII OO

困った位の

資本逃避防止 東京手形交換所

銀價の續落で

式(2期) 一五四二へ 一五四二へ 一五四二へ 一二〇八〇〇 一二〇八〇〇 一二〇二〇〇 不 申 申

荷

ひます。という、當地方御旅行の際は是非御利用政旅館に改築致しました、當地方御旅行の際は是非御利用政旅館に改築致しまるに、當地方御旅行の際は是非御利用政 吉林省敦化縣東門外 御旅館大 純日本式旅館

講習會員 松田電療

現物 ☆奉天大洋 現物 六七、六〇

▲安軍

日 六七、七〇

敦化縣唯一の

上卷(白話篇)既刑●中卷(白話篇)近刑●下卷

奉天同文商業學校長富谷兵次郎先生著頭於城市職是領土員 散中華言文新 NEIGHT OF THE WORLD AND THE PARTY OF THE PAR

綿糸强保合

發兌 禁續聯繫三五三番大阪屋號

直すのである。融電が失敗に終つって没法子、戦争に負けても没法子、

大いつてよい程に今日の支那人は道 物の影響を受けてあるのである。 意を験解するの餘器を持た口が、 を表に験解するの餘器を持た口が、

い地方で呼ばれてゐる山東省に行っ、武みに飛講「苦ガ」の最も残

誰しもが等し

でも彼地を踏んだここのある人は此處に喋れするまでもなく、一度

支那人は極めて締めのよい民族 である。支那に「没法子」さいふ である。支那に「没法子」さいふ 、この間の性質を最もよく表現して 天命觀に就て 日の一語を發して、深く識め又新規を に成らざる時は微等は「没法子」を に成らざる時は微等は「没法子」を に成らざる時は微等は「没法子」

+

版 その脱敗を探発して見やう。 本民族性に優れたる鉱を建って歩きた。 本民族性に優れたる鉱を連って歩きた。 本民族性に優れたる鉱を述べ且つ 本民族性に優れたる鉱を述べ且つ 支那民族性の 優れた點と原因

Ė

中原 菊市

が、ボー支那のかに存在する宗教であって、支那人の生活の基本は程さる、道教は地の大きながあります。筆者は之を彼等ののであらうか。筆者は之を彼等ののである。一般の経験を通じて一覧する道のである。 という 大郎人の生活の基本は程さ

特では、一根のボロルをいい。 をかちつてよく治家の転使に耐える。 で、てゐるのだ、そして一日の勢後を 総つても彼等の多くは、別にその をがちつてもく治家の転使に耐える。 で、又明日の勢苦を徐雪してゐるのだ、そして一日の勢後を をがちつてもく治家の転使に耐える。 をがちつてもく治家の転使に耐える。 をがちつてもく治家の転使に耐える。 をがちつてもく治家の転使に耐える。 をがちつてもく治家の転使に耐える。 を変が他の等めだと一度を懸りた色もない。 ではそれまでだが一寸した徐雪してゐる。 ではそれまでだが一寸した徐雪してゐる。 を見し得ない蓄重ではの場合ない。 を見し得ない蓄重ではあるまいか。 を見し得ない蓄重ではあるまいか。 を見し得ない蓄重ではあるまいか。 を表して、別にをからた色ない。 を見し得ない蓄重ではあるまいか。 を表して、別にをかられてもなる。 を表して大彩画を起しい。 を表して、別にを表した色は、別にその を表して、別にを表した色は、別にを表した色は、別にその を表して、別にを表した色は、別にを表した色は、別にを表した色は、別にを表した。 を表して、別にを表した色は、別にを表した色は、別にを表した。 を表して、別にを表した色は、別にを表した色は、別にを表した色は、別にを表した色は、別にを表した色は、別にを表した色は、別にを表した色は、別にを表した。 を表した。 を表した。 を表した色は、別にを表した。 を表した。 を表した。

里(富山)の祖母な見舞つてやつ

ながたく、女子さんが奈良女高師 たつた一人娘の女子さんを手ばな たった人、女子さんが奈良女高師 たった人な子さんが奈良女高師

不精故に花造りは指圖だけ

語る有倉文子さん

韻書·音樂·

日本畵

ŧ

千 九 第

が、一次のでは、これのでは、また、は、一次のでは、これのでは、これのでは、これのなが、される者が、表た、によって他のでは、これのなが、といるが、といるが、といるが、といるが、といるが、というないが、

はがらかに足ぶみゃく、そのよろながに足ぶみゃく、素がよっなの間にかへつて、素が

社談堂に於て熈駅版合併して最後したが、明廿一日午後二時から本

五月祭嘗日はあの腹いグラウンド「顔ひますの總練智をするここになりました」さい、服

の日です、いそがらい家政に追は、まつりこそ和共安性にあたへられてはお思びになりませんか?五月

せんか?足ぶみ戦やかに踊りたいらかに唱はうさはお思ひになりま んさ降る陽がけた浴びながら聲高

立つて、さんさ

たれる女のまつりはまぬります。

日

すつかり除き去られて総職な骨骼の一〇%の帯性加里液に暫く流で酸いに外部を換るさ、酸は、水のが性加里液に暫く流で酸いが、

デの類さ成るさ二枚貝を常食さし

K"

こゑ高らかに唱はう 輕やかに踊りませう

まる

我ら女性の

歡びの日

前にして明二十一日はTQ

「満洲號」の舞踊

小總練習

親て、瀬干狩をする難人の足をや大連の沿岸には最も普通なウンス連の沿岸には最も普通なウン

色強大な棘な叉状に生やして居

|馬糞に| 線色の短い

は関盤に五本の組を結びつけた

一狩する

足を痛める曲者のウニ

千姿萬様の奇態を演ずる 旅大に珍しい十二本腕のヒト

道化者・海べの生物は にはまんまるい経をしてかり、立 を いものです。これ等のウニ線は何。 を いものです。これ等のウニ線は何。 を いものです。これ等のウニ線は何。 を いものです。これ等のウニ線は何。 な食物でしてゐるので、別形で有響がなど なしてゐるので、別形で有響がなど ないも夢中の小さな動物や薬域など な食物でしてゐるので、別形で有響がなど。 ないも多くなる。 ないまるのですが、とト

蛇蝎の如く彼を悪人でゐます、小一の知られ間に腐敗しかけたものな のでも腐敗しやすく、子供なご親とくおらへ比較能気心して頂けるもくおり、といくなれば家庭で新らし

めたり、或はかにお外密接らへを して出かける折がよくありがちで して出かける折がよくありがちで でなりながなくありがちで

ませんから除程注意す 徳な事をいたす者も

食べたゝめ胃腸を壊したりする事

歩くシーズ

山へご自然 から夏にか

三六

を開けて中の物の色・臭、味に

お子様に

だけで中味の善、悪は決して定め

社會藥毒本日

漢い精黄色に白斑の密集してゐる有る珍しい者がありまず(挿圖4) 上に、多数の腕が放射狀に出てゐ 腕の数が十二本も

同2)遂瀬の岩礁上に近んで棲息 かも普通に見られる種類です(挿 がも等通に見られる種類です(挿 がある。

風でこざいましたが年のせいか 関でこざいまではでいなで、私ご弟は文 買つてまるります、私ご弟は文 でしていまでは、本ではで、女 それでも穏や親のこ

かけたりするほごの熱心はございません。ですからいつも母されたででからいつも母されたでは、生性によろこんではれます、寒動さいふ運動も致しませんも、年々肥つて行く一方でもせんも、年々肥つて行く一方ではないますが、年寄のふさるのは では輪撃一つ持つて見やうこしては輪撃一つ持つて見やうこしんで要にも考べたことがないやんで要にも考べたことがないやんで要にも考べたことがないやんで要にも考べたことがないや 鍼をさつたり手をよごしたり水をさか指剛はいたしますが、自分で は何を蒔いたらい

喜んで 割されなお子様 といなお子様

(薬價) 五二五廿十 | 日本

十三一冊 圓剛圓錢

玉山

振替東京七二番 振替東京七二番

滿鐵婦人協會、滿日婦人團員へ 午後二時から滿日講堂にて

艶やかに育

輝

<

守る唯一の家庭

母。 庭

0

健果

を

B

强

一般の観覧に供するここになりま やかにして下さるやうお願ひしま 月祭臨日プログラムの一つさして おける私共の舞踊な出来るだけ暖の歌」はいよく、來る廿二日の五 参加下すつて、大連グラウンドに の歌」はいよく、來る廿二日の五 参加下すつて、大連グラウンドに 海鐵婦人協會、滿日婦人際総合の の真中で踊るのですから、一人で滿鐵婦人協會 す、常日は會員の方はなるべく満 やかにして下さるやうお願ひしま やかにして下さるやうお願ひしま むさ共に、明義しりに対策されます。明晩の放送を娱しら「五月祭りの夕べ」が難やかに

様を朗らかに とで を撃退しお子 を撃退しお子 を撃退しお子

早極科醫院

小兒嘉氣折氣一切、 一百日咳、中暑電間、 水マヒ、ヒキマケ、 強症、智禁熱麻疹ケ がいします。 がいします。 がいします。 がいします。 がいします。 がいします。 をと皮膚の強性と とを完全ならしむ とを完全ならしむ

贈呈令 良 人

會社育見係」へ御申込み下さい の立派な色彩繪本「ツヨイコドモ」を贈

繪本



位定 # 十七三一 日四日日日 日分分分分分 四二一五二 四 四 四 十 十 十 十 十 十 GGGGG

目丁一撒京 • 京東 香六五·香五五種京(哲電)

だ

門衛右郎市谷喜 鄉本

痛しはおうばり 舗にて御求め下さい 3 n 5 が 番

パンも卵も必要なり。

して汚れなき血液と化す。れるエナージーを補ひ鐵分・サンメード乾葡萄は毎日消れ 一握りづい攝取せらるいを要すサンメード乾葡萄は必ず毎日一回は 魚肉も必要なり鶏、牛肉、 乾葡萄は毎日消耗せら 野条、

與痛消炎 巴布劑 に優る

32-45(0)

洗 灌一化 粧一粉 末 各組合 雜貨店 茶店 小問物店に販賣す

石村商店

赞賣元

握

0

サ

優秀なる効果を收む 相喉痛、神經痛、中經痛、中經病、神經痛、中

(全國知名薬店にあり) 廉低格價

處方眼鏡

元賣發

店商衞兵長田武謀 店商義野鹽談 社 會 名 含 巴 二 (町修道區東市阪大)

線路や破壊

十本を入れ拾得者には一票一頭電で懸花を打ち掛けその中に豚豚栗の岩に日浦文化協會の宅催 な奥ふさ云ふこさだが時節柄素晴

七

なつてゐる

四洮線各所で

和

新國家成立を祝

して

とに盛大に擧行

二十一日から娘々廟祭典

同態は目下別に不穏の行動もないしたが、敵務会では現大洋二十六

學良派遣の

奉天四名逮捕

全満青訓所員の

農産物會に泣きつきで重賞を要求、兵約八十名は十七日悪海線にて率、兵約八十名は十七日悪海線にて率、兵約八十名は十七日悪海線にて率、

避離した譯だ、同地方には樂京 馬残つてゐる、吾々は大刀會匪 馬残つてゐる、吾々は大刀會匪 風残ってゐる、吾々は大刀會匪

へてみれば

が子なりけ

先づ左の痔疾に闘する療病問答に依つて其の一般を知られよ

古着時間と金融の

27

古着 其他側不用品は他店より 音楽師 政治商 質製 一五九五

療病問答

于雲濤の部下さして現在機當の地 なに同人の質第王徳林(ことは睡首。 『安東』道般來大東溝腔在所で配出で、本人は民國十九年 で連伸された、本人は民國十九年 で連伸された、本人は民國十九年 一 会の際武装解除されたので以来自 をの際武装解除されたので以来自 をの際武装解除されたので以来自 月位で贈宅と神楽頭目祭連長の密部ではて贈宅と神楽頭目祭連長のおかります。 六區に駐屯中今次の事態さなり、第三營第六連附さなって風媛縣第 選察陸軍歩兵第一層に入唐、肺された、本人は民國十九年

滿洲

へ高飛

中の 大きに かられるのである でいる 大きに から 十一日 がら 一日 から でん から 十一日 から 一日 から 下 一日 から 下 から 一日 か

途中安東で捕はる

公金を横領して

農商會に匪賊

死んだルンへ

讀經や拒絕

を寄贈した といてあるが此外漏洲國河儀執政 さいてあるが此外漏洲國河儀執政 さいてあるが此外漏洲國河儀執政

農決定されたので十七

正副各會長以下役

◇-奉天西本願寺の態度に

一般に非難のこゑ

学総加養制して断ぎさなつたため

(四平街)四米線大平川子海屯間 (地海屯南が十支里)線道線路敷 (地海屯南が十支里)線道線路敷 (地海市市大支里)線道線路敷 聯盟一行の北行妨害か

一の意を辨へ安業に從事し一局

司令官 張海鷗

殉職の滿鐵社員に

畏し祭粢料下賜

(日曜金)

幸校

日 部の佈告 洮遼警備司令 震演の所写に非すや

を関系では、 は場話中村常古、 はの者に對し十四日天皇皇后兩 能の者に對し十四日天皇皇后兩 能の者に對し十四日天皇皇后兩 になり無難に於て戦死したる左 大き では、ので近隣の登しき人々が答った様人だが之を他の完へ持つて行る。 大き では、ので近隣の登しき人々が答った様人だが之を他の完へ持つて行る。 大き では、一般されるに至った、去、終もなし你ないこは、絵りにも可しな、中地正年(こ)が死越したが、が金一個な寒めて十七日遺骨を持ちましたが、が金一個な寒がに行き遺骨への讚響します。 では、ので近隣の登しき人々が答った様人だが之を他の完へ持つて行る。 では、いので近隣の登しき人々が答った様人だが之を他の完へ持つて行る。 では、いので近隣の登しき人々が答った様人だが之を他の完へ持つて行る。 では、いので近隣の登しき人々が答った様人だが之を他の完へ持つて行る。 では、いので近隣の登しき人々が答った様人だが之を他の完へ持つて行る。 が殴から非難されるに至つた、去 響もなと得ないとは、餘りにも可たと云ふので俄然物議を織し、谷 金のないルンベンださて一片の歌でと云ふので俄然物議を織し、谷 金のないルンベンださて一片の歌でと云ふので 根 が リ集って幾計かの金を鍵金して郷

本容融でたる 本局が 本局が 本局が 本局が 本局が 本局が を表示する を表示

日滿兩會長

てないので近隣の登しき人々が寄しるこより一交の金もなく身寄りさ

東殿農事試職場秋山投手の手に伝統名シャンピニオン)の塩養が関係名シャンピニオン)の塩養が関 副業こしても面白い

れてゐなかつた關係上滿足な處籍では蘭種の繁殖等が十分に砒恕さ

るさ百久五十段から二国位法の 他が付けられる、一坪で一回三貫 が出來るから職業さしても本業と ても非常に値はいものである、食 ても非常に値はいものである、食

は簡城や艦撃トンネルを利用してつて窓に威班した――昨今内地で

奉天新聞社▲奉天満洲日報社本着の分左の通り!

打通線方 疹チフス

面發

係有積法の使用薬として、最も 権質に效を奏するのは小松等の 整である。特疾中の維持体験で を使用すれば、極めて迅速に快 を使用すれば、極めて迅速に快

譲店 目抜の場

中風 関盗値の妙楽順無湯病前 大連沙河口大正通 三共 尚 會 大連沙河口大正通 三共 尚 會

質力

.

店

梦室 全球四周

楓町

八個以上整體

労會開催する 労會開催する

奉天城書皇宮内の

【春天】 奈天媛内部皇宮内にある東三省原物館は事態以来批准 して一般の観覚を記さなかったが新伝原物館長観成袋氏は執政 して一般の観覚を記さなかったが新伝原物館長観成袋氏は執政 今後も開放しない

西洋松茸の培養 金州農事試験場で成功

飛出したマッシュリュウム』を完全に背負ふであらう『寫真はを完全に背負ふであらう『寫真は解説をの食草の人類 吉林娛樂大會

大の原目大郎路で表示の登起の下に第一七の原目大郎路を振りた照は十六、十七の原目大郎路で表大入滿里で非別が展を表大入滿里で非別であった。 一本であった。 一本である。 一本でなる。 一本でな。 一本でなる。 一本でなる。 一本でなる。 奉天旅館の

東三省博物館

等級決る に戦容観髪をなり、三編を置き之を朦朧観 三編を置き之を朦朧観 三編を置き之を朦朧観

有名藥店に

寫眞

支那服の準備有日本極端有日本極端

| 大連市祭町二番地祭町ビル | 大連市祭町二番地祭町ビル | 八五(黒比須町停留所頭) | 大連市祭町二番地祭町ビル | 大連市祭町二番地祭町ビル | 大東 堂 画

光音

電話四五五二番

青野町一萬堂 電話七八五九番

電気 舶米オスラム気が入球電三〇一五・八六八八番

和傘 提州材料卸門屋

電話七七二四番膨脹堂

西通千山閣下房へ専四三六二番 古本 の御川は

クサ

【塞天】目下打通線方 をの販売及びこれが脱 その販売及びこれが脱 ため十四日同方面に出 ため十四日同方面に出

に関う合生五酸の女兒でありますが、所門部を痒ゆがつて、最部が が、肝門部を痒ゆがつて、最部が が、肝門部を痒ゆがつて、最部が

痔疾患者の福香

天帆に無は此中に限るは

白帆高級が化粧紙

算盤の御用は

大連市吉野町六電六三一一大地強は名古屋旅館

神経の 一大連市源速財通派地で、即東炎、 が連市源速財産の基本なり 大連市源速財産の基本なり 大連市源速財産の基本なり 大連市源速財産の基本なり 大連市源速財産の基本なり 大連市源速財産の基本なり 大連市源速財産の基本なり 大連市源地野通源地で、即東炎、 大連市原産所元番

關期運命鑑定

科 國意 運 命 學 的 學 的

ら派遣された一味さ目されて居る 戦の満洲機能記載に基き養男軍か 戦の満洲機能記載に基き養男軍か (株人農民等は通化の情況につき交換人農民等は通化の情況につき交換人農民等は通化の情況につき交換 の狀況を語る 避難鮮人通化

版版は機械も得不西方線山方廊に でつて逃げ出し級級に依り環場に が一代が極せつけた底は分間に緩 が一代が極せつけた底は分間に緩 にでしている。 にでしたいる。 にでしている。 にでしてい

裁兵約八十名

汽車賃を强要

て電網方を依頼するや体職は心よ 慌して他の話に行つて職んで見た 同は最常りの派出所に事情を語し 同は最常りの派出所に事情を語し

家庭衛生

貸衣 袋 精臓用

用品需買

満日案内

貸衣

2

三頭菌

作職は特施した作職に で信を非難して居る

白玉山御賽錢の

日から際始さるとこことなつた。(特等)ヤマトホテー名の南山攻略派替はいよく)今一続を附し衛派精金を決て金州、全流市年訓練所真二百八一行び十七日投票の結果。 南山攻略演習、始ま カ が 大丸脈館 大丸脈館 大丸脈館 大丸脈館 左の処く等

東集 自動車研究生車込穴第段 場小學校正門前平田自動車研究所 身交 (最繁集) 日二個以上の事 大生産を「「」

等 張り之れは特疾でせらか? 等 張り之れは特疾でせらか?

大 【答】 技にあります。出師が誰だしければ人命にさへかゝはる事が ありますから、然うした場合には 時を置かずに、止前作用の充分な 版布要を用ひて、壁くバンドを締 い、版布要を用ひて、壁くバンドを締

金融 信用食の製給 電七六九一番 東部 獣 電七六九一番

家

政

三番地ノ五 永島 電二一六七八 思給 前安く最も永く

貸家 若峽町一六五、八

信濃町市場正門前へ木村展隣)

事がありますか?

11本タイプラー 11本ター 1

名和 榮 次 型

金融 小口貸出西泊三八、東京大 同 社

日滿運動會

寄贈の賞印

に重れ出すのが殊様で、反転に 特核と云ふのは、痔疾中最も多い 病気で、此の中、肛門指紋筋の外 に重れ出すのが外様で、反転に

整の日満各學校生徒出場選手はそ 総日満職合大運動會は既に準備も と 単端場において懸行の速國記 関際連動場において懸行の速國記

栗を削かに挿入し

町が洋行のショーウインドに映列 高い同連続会職は左の如くて、目下春日 電流会職は左の如くて、目下春日

運動會 普蘭店の

<u>一</u>十

いのですか、お敬へ下さい。 「間」最近特作業が多く、私共の に間」最近特作業が多く、私共の て置けば、自分で徹壁に治がに輝んし、一方物舎には、一刻も強く座となり、一方物産業を 下さい。下さい。

暖 元 温 力发

ではずっている。 をの強い物や空味のある物、例へば での強い物や空味のある物、例へば でのない物や空味のある物、例へば でするできますりません。 原作 でするできますりません。 原作 でするできますりません。 原作 事が多く、後で胃腸を害する事が多く、後で胃腸を害する事が多く、後で胃腸を害する正胃腸を支 そいからです。要するに胃腸を支 そにして、適常の避動をすること

序疾の療法には、結紮療法、 病疾の療法には、結紮療法、 病疾の療法には、結紮療法、 対なら別に問題はないが、往々 好なら別に問題はないが、往々 好なら別に問題はないが、往々 が保存療法と審して、座藥、 も が保存療法と審して、座藥、 が保存療法と務して、 を が最も が最も が最も があるから、 先 貸間 **貸家** 小等源店銀向貨四十五

西公園町六九 西公園町六九 電話八二〇三番 新マックト 大連市乃木町六角家町 大連市乃木町六角家町 大連市乃木町六角家町

何んさ云ふても

請 建築並小修籍 第一報次第参上致しま 聚話呼出 二二五一三番

子供
大山通 ナニワ蝶条ボ

金州一定期二回 大連市 武藏町七 増田貨物自動車運送部 電話七三七〇番

那会先 今村洋行 照会先 今村洋行 要其他家畜類診療 質其他家畜類診療質 石井家畜病院 石井家畜病院

引越荷物運搬 電四九一六番

自由論評社村本 運

得利格諾賓 Torigonobia Torigonobia 東質二十球會加五拾號 東質二十球會加五拾號 東質二十球會加五拾號

宽七二六九番大連春日町向陽社 電話低利無手敷料融通

小口 従金月給者月賦教自證

希望者は履歷書持拳午前十時迄 支局長至急採用 温力治林新薬・温力治林新薬

三河町池内電話八六七五番網戸物へ彫り込み 大連市三河町二

大連萬年筆病院 電二二〇二二 大連萬年筆報修福専門・大山道澄 病

人連牛乳珠式會社電四五三七番

中川版中院 大連市西湖九三常盤模附近 大連市西湖九三常盤模附近 大連市西湖九二常盤模附近

· 速陽滿緩社員供樂部婦人

餘興の色々

人物質を開きた記事項を附上的供集部返訴場に放て保い

で配はり、ままして、今日に

滿洲製糖の

復活具體化

虚験山側も賛意た表も居る模のないのでは、

行が一兩日中に具盤化す

【安東】十五日大連に於て開催さ一権し得る自信を充分持つてゐる、

涙ぐまし 金起賢君の精進 安東の生んだ八百の選手

い程に

れたオリンピック満洲企業會の八日本領で二分二秋二の好態像ル出して見事健勝の整元をかち得た金でこの繁整を擔ふに至ったのは質がに不能の渡くまとい努力精進の勝いない。 同君が若慶秀な成績で萬國オリン

判決言渡一東

今年は復活する

遼陽對抗陸上競技大會

勝し第二第三年大は鞍山側優勝し第二第二年大は鞍山側優勝地に発き速撃が抗の観があった 昨年は滿洲事變の爲め中止せる 部擬技の質符が不可能なれば移所長關聯長其他の斡旋で消 があった

本原籍編岡縣、朝鮮慶尚南道馬山 所洋服商前科五犯笠間英夫(四) は電信法遠反詐欺未途及詐欺罪にて懲役一年六ヶ月 本原籍佐賀縣佐賀郡、住所不定山 工安倍方前科一犯佐々野領松(二五)は窃盗罪にて懲役十ヶ月 世繁夫(二五)は窃盗罪にて懲役五ヶ月 は窃盗罪にて以びる罪。 来鑓する筈 ・年後四時三十分着の軍用列軍にて ・東鑓する筈 **青森縣選出代議上福士永一郎高杉** 大每施療班 代議士一行

白玉山招魂祭 大海施療班は十九日より二十日二 一般患者の施療を實施することに なった 兩氏來任 當地派遣中の滿

滿級運動會支部に於ては左記諸氏 望月助役は十六日來任した は任地に購還後任松客連絡員及び臨指導員無田連絡員及び衣川助役 滿鐵運動會 幹部決す 四平 街

一、陸上競技部 吉村唯一、椅崎 「大野球部 今井博幸、草津光雄 長坂憲一 一、野球部 今井博幸、草津光雄 長坂憲一 一、陸上競技部 一、松元松雄 を支部長より各部幹事さして推薦 簡易映寫機 來る

市代省會公安局は民政部響称印の 原では第一国の分を現督察員の標 原では第一国の分を現督察員の標 原に送ることになった、存は来る 京に送ることになった、存は来る のでは第一国の分を現督察員の標 のでは第一国の分を現督察員の標 のでは、 王氏診斷時間 此程省長 選拔警官赴京

氷滑部 島田仲、池田耕一、芳、浦上武夫

興隆街のボヤ

生まる例とより信盤院副院長に禁ってする。 東の診斷時間を毎日朝九時より十 たまり信盤院副院長に禁ってする。 にいまする。 にいまる。 にいる。 にいる。 にいまる。 にいる。 にしる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にし 東 告する處があつた

安

於て胃潰瘍の鶯め死去 の一日潰瘍の鶯め死去 の一日潰瘍の鶯の死去 の一日潰瘍の鶯の死去 の一日潰瘍の鶯の死去 の一日潰瘍の鶯の死去 の一日潰瘍の鶯の死去 の一日潰瘍の鶯の死去

载 処くであるが離脱電粉は大変左の活具酸化の見極めがついたものゝ 三井さは既に手を切つて居る復活と得る見極めがついたの復活と得る見極めがついたのを進めて居たが、其の後獨力

会とた、常日主なる読起さしては 確然の驚討し飯総合村の耐氏であったが本年からは融戦舎に於て行

皆川部長遺骨 是非復活させる 道統創を受け十七日速陽衝反刺院 中世の影響に終て左腰及左大腿質 所近の影響に終て左腰及左大腿質 がある。 一日数化をよる約二十里鎮白湖 中間数化をよる約二十里鎮白湖 である。 【遭陽】燒金干備除少兵 西部伍長死去 煙臺守備隊の

職で養養にかし更めて煙塞の原 日入時養毘に附し更めて煙塞の原 に終て場際を受けれたが同夜九 時四十分窓に死去した遺骸は十九 日入時養毘に附し更めて煙塞の原 慰問 第二次軍隊

能した酸防除より供参融監督以下 に目下建築中の菓子耐松本堂事内 に目下建築中の菓子耐松本堂事内 はり出大、急報に

巡査部長試験へ

と書通日語會話短期間速成の目的 と書通日語會話短期間速成の目的 た以て四月十八日生 洮南日語學校

全滅庭球大會は、今本紙結解の下に傑甲松天に枕ては、

あり悲しみの地では、 を関してそどろに海峡然かられー般市民の地でありなして、 で関してでは、 が野球には安東著版をはじめを での地でありな人生前の がでありな人生前の ができるに海峡然かられー般市民 の地でできるに海峡が、 でありな人生前の が成った。 でありな人生前の が成った。 でありな人生前の が成った。 でありなん。 でるなん。 B に壁形 E とげた本変研究体域で、 出動し五月一日二端河口に腕で貼 「安東」道化在領据人般緩のため

は裸蠟燭から
は裸蠟燭から
は裸蠟燭から

に於て施行さるる巡査部長進続試一二十一日旅廳園東騰野須宜練習所

十六分養十四列車にて同地につ向いた

梅木の三十三は十九日年を「特田」 験に出席の含め過般言語にて飲

遼陽の滿鐵

婦人會總會

地方要員會

兔耳鷲目

William IIII

小機

の星座(牧 逸馬) 本機彼女の道(吉屋信子) (大佛大郎) ▲接觸日の一般を(三宅やする

◆美味しい妙め御飯の作方◆粉と玉子で 菓◆野菜サラダの作方 廿種◆名士の 家庭のの原内一式のお客 様料理◆五分間で出來る 0 店の儲かる經 以下の家 の変 Ŧ

や肺病が蝸牛で 治る

樣◆矢部少佐未亡人東子樣様◆中村少佐未亡人あい子様 ◆野村司令長官夫人 人秀子樣

◆板倉少佐未亡人鎭子は

◆荒木陸軍大臣夫人錦子樣

OF

回の一回

するい

代用ものなり比較表

も自由自在

ともコレさ へ見れば何

かるやうに初步

一洋服裁縫のこそなら何でもわ

不能の由であるので、 撫順體育 行る機様に公野支継に依る事業の勝 ははなるべく地場の業者に開発は なるやう等の要望を貸し近くこの なるやう等の要望を貸し近くこの は其世級を練つて本社宛要請するこ ないなり他の解表が大事項をも協 議し午後四時過ぎ散會した

南山祭の 金

「遼陽」 遊陽輸入組合では二十日 を時趣會を職能して昭和六年度事 定時趣會を職能して昭和六年度事 一地を附議する

醫學會例會

總會

遼陽輸入組合

世田 棚二郎氏は來る二十四日頃海 所用を帯びて上京中の市民會長加 加世田氏歸金 るこさになった

無菌家眞供覧」があつた

復の春は訪れ様れたカ る△愛國の熱皿

地委茶話會

陽

明か聴取らた
の上事業政策第に保管事者から説
の上事業政策第に保管事者から説
流 略流者さてこそ長間 頭に馬を進めて計算 の場合と 設開な軍國の春で

講習會

婦人修養團

な求むる此の二十日が提出日だ果から事務能提出財政府等の意見書から事務能提出財政府等の意見書から、 な求むる此の二十日が提出日だ果 して名案ありやその結果を斯徐を求むる此の二十日が提出日だ 旅 順

修養團途陽支部さ遊陽俱樂部婦人 旅順展場で一 屠場の屠殺數 ケ月間に屠殺す

会の主催で二十三日正午から二十 四日午前十時波満線供樂部に於て を養製本部管内勝師、満洲職合會 高感議師を耽し談替會を開催する 高感議師を耽し談替會を開催する 高感議師を取し談替會を開催する

日内の西域では、 下版、数は四、四八六頭、總内域九一、 本六、一六八戸、一ケ年一戸證りの 本六、一六八戸、一ケ年一戸證りの 本六、一六八戸、一ケ年一戸證りの

日一戸監リ三九〇次頭さなる、階 つて市の總人日三〇七〇六名、一 ケ年一名電り約三貫目頭、一日一 ケルー名電り約三貫目頭、一日一

工大生の亂暴

寶田大八郎、小森信 任藤敬一、川崎定次 大倉清七郎、稻田勝

吉

日午前二時過ぎ通び馴染

大きない。大学の一代の家に赴きビール、海をしたか一代の家に赴きビール、海をしてビール瓶二本、かん瀬三本をから除透の家屋庭に同じたので将来の危険を想ひてビール瓶二本、かん瀬三本をおりてビールをいる。

を変数と



つた『奉天電話』

大阪から

一名護送

は非常な恐慌を楽してゐる
は非常な恐慌を楽してゐる
は非常な恐慌を楽してゐる

二、會長小川市長式辭三、審查委員長浮田博士報告四、表彰狀授與五、來賓祝詞
竹內大連民政署長、守中大連竹內大連民政署長、守中大連條長、辻大連贊師會長、脶大產獎會長

會長、脇大連營

資探し等が催さるとこ

肺結核藥

ンスヰック

擬古版

生花

變電所犯人

の領理事務に置らしむるこことないに三陸座推事務所を設置し機然に

市內上天然痘

十日は午後一時法要並に祝賀蘇溪の降誕會を執行すること、なり二の降誕會を執行すること、なり二

若草山本派本願寺関東別院では來

入船町一帯は大恐慌

堂に入り親賀法要な股修う

をなら廿一日は百名の稚兒参列正をなら廿一日は百名の稚兒参列正

電話湊川三五一六、四五二五神戸市林田區御藏通四丁目

ラヂオ

南

がにも大勢あります。 だにも大勢あります。

・ 朝大阪帰に於て逮捕された○○○ 「東京十九日愛」 慶電所襲映際 英

赤ん坊表彰式

七、閉會の辭六、被表彰者總代荒牧孝氏の答解

木サーカス

いては市政の選用上載に遺憾がさあり、ガセン
を保事を経せの一群、早速これが海ボボさして「艦艇縦」と「運動としたのがである。そして膨脱離右中の心のである。そして膨脱離右中の心のがある。そして膨脱離右中の心のがある。そして膨脱離右中の心のがある。

アアゴール

工専の記

念日

廿二日(日曜日)限日延なる

を影響するため今回を選択皇宮内 た襲の所真に教見されて選走さの 一、開會の辞 司會坂本理事を影響の處置であるが執政府は三陵 時市外亀井戸の東電小楼川鹽電所 が監日の式次は左の通り二十日午後一時よ時代と異つた意味でこれ等三陵の に至つたのは は〇〇〇些にて去る十五日午後七 り満銭線和倉館に旅で朦朧される はこのの生にて去る十五日午後七 り満銭線和倉館に旅で朦朧される はこのでは、同人 式は影響の通り二十日午後一時より はいからばればいからば都を含め入避者表談時であるが執政に就低したとはいふも 朝大院際に然て逮捕された〇〇〇一、開會の辞 司會坂本理事を記して表された〇〇〇一、開會の辞 司會坂本理事を記して表された〇〇〇一、開倉の辞 司會坂本理事を記して表された〇〇〇一、開倉の辞 司令坂本理事

おいて第八回陸上運動會を行ふを眺念日に驚るので同日午前八時を眺念日に驚るので同日午前八時

い間と同地戦地を詳細に視察と 黒田陸軍少將(しか上海派遣軍

黑田少將講演

會員を募集 實業後援會

るに驚つて前内外の谷野、女中等を視察の後來連したが氏に離滿了

水清部龍舞のため水清、テ、ハルビン、長者、本天之殿跡

一郎十錢、二郎二十錢、また一時間に選れ催促を受けたものは

金徴収の方法は、議長の召集

の出現を減少させ食態顕養を亢測せしめ、にして、盗汗及喀痰の量を軽減し、結核菌肺結核患者の持難として最も適當せるもの

樂學博士 下山縣一郎先生 協力創製院學博士 高樹順太郎先生 協力創製尽管

輸入販賣元

會

大連伊勢町二七

グ無料進品

重を増加し漸次版症を郵快治療せしむ。

肺結核、肺炎、

局吉密河方面に於ける匪賊の横

日

方面へて避難引揚げて行ったが、

穩であつたが、同隊が海林、一が駐屯してゐた二週間は全く平行は御話しにならぬ、多門師廟

鳥吉密河の避難華人

さ汗さ塵にまみれた衣服を見たが御魔の通りの風態です

恐怖感識して逃下した河下島の資總は目下参謀長會議に卵午前十時十五分陸軍次官参内合計四千人分を鑑みて拝受し

ても出來るだけ較深方法を講じて もの彩るしく増加し、各機關に於し もの彩るしく増加し、各機關に於し を表がけ、表表がは、

成可く解型へ送還するなく一人々々につき場合

分割べた行びては社會問題

八番)演樂町安縣窓(電話云一八八番)演樂町安縣窓(電話五一八八番)東鎮衛大阪屋店(電話五一一番)東公園店(電話五一八八番)東公園

「『これ神下賜の眞總は目下参謀長官義に列。」 「とれ神下賜の眞總は目下参謀長官義に列。」

れたる軍人軍廠に真綿御下賜の旨傾出されたので十

一月下旬以來三月未送の間に関東軍に臨時間版叉は補充せ【東京十九日發】皇后皇太后兩陸下におかせられては今年

清朝の陵墓を

渡來を防止すべく神戸、門司の水船會社なごで協議してルンペンの

ばいかる

ほさく手を焼き、近く野祭署、

鄭重に管理

般がないため

祖降誕會

本派別院で宗

まる十六日大連を出版 バイカル丸は特限後性 がイカル丸は特限後性

特別検査のた

總辦に遺臣毓善氏を任命

大津丸で平津

滿洲に憧憬を殘し去る

一月後には常民は概な越べて暇死する外なく経々競狂の悪河愛珊チチハルの北七十里のメルケンに至る一帯は兵陣充滿と排目飾目の機運総頭に達とてゐる一部は兵陣充滿と排目飾目の機運総頭に達とてゐる

旅され其の避難者の際に依れば物剤は極度に終乏し要称二元のものは七元に悪にルビン十八日發】無河の兵庫は日本人称りを始め日本人の妻であるロシヤ

人婦女

端から追

また眞綿を下賜

空宣傳

に浮

2

渡滿者増す

關係機

關東軍の軍人軍屬に

黑河では日本人狩開始

果部線列車か

功五級(年金三百五十圓)旭日六

功六級(同二百五十圓)旭 歩兵小尉 **肇助司喜牧一**

猛

林健

心から満洲國に深いあこがれた 大阪視察團 行戻る

名拉去さる

親察際岡本氏一行二十九名はハル

本人の西部線旋行は危険である、なほ被害者は悪安値れさもまだ郷明らない四名の〇〇系軍現はれ列車内を監檢の上乗車中の日本人二名を引下し傾れにか連れ去つた、當分日四名の〇〇系軍現はれ列車内を監檢の上乗車中の日本人二名を引下し傾れにか連れ去つた、當分日四名の〇〇系軍現は九分を監合した際の総

に生活を樂しむに生活を樂しむ 原幸雄氏な召されて「ソウエー」 第大使館所武官陸軍騎兵中佐笠 間所で御茶の會を催され席上駐

動に感流してゐるが住民は皇軍の出 一帯の農民は背に腹はかへられず 館坡に餓死に瀕せる鮮農約二千

が車で・サイルに関かんさらたが 東支管局より長興職製造廠の総さ 東支管局より長興職製造廠の総さ 東支管局より長興職製造廠の総さ 東支管局より長興職製造廠の総さ 東支管局より長興職製造廠の総さ 東支管局より長興職製造廠の総さ 東支管局より長興職製造廠の総さ 東支管局より長興味製造廠の総さ 匪に羅致された邦人二名の惨殺が レビン西方十キロの地監で今朝 いたが同家はその時○○○な狙撃したが同家はその時○○○な狙撃したが間際の何圏中に在ったいめ近

軍法會議へ

競技種目

総出動が襲日間運延すれて一面皮を動類迫り日本軍の大々的東銀東部種類迫り日本軍の大々的東銀東部 天皇陛下御聽講 憲兵隊に検束取調中だつたが一段憲兵隊に検束取調中だつたが一段。電學校生十一名さ他の一名は東京電學校士十一名さ他の一名は東京の一名は東京の一名は東京の一名は東京・大学の一名は東京十八日登』大学前首相暗殺 法會議へ夫々一件書類さ共に落ついたので十八日午前陸海

着衣を盗む 情死死體の

申込品

に大磯十八月登 神奈川縣大磯町 とい、たり見て領味が高山八重子の死艦盗み はした、右は単に八重子の死艦盗みが目的らしく供し死艦を目のあったり見て領味悪くなり其儘死艦を

面坡住民感泣 皇軍出動に一

参場期 加資 格所日

大連市內在住者

六月五日午前八時開始 譚家屯大連運動場

囘市民運動會

申込

参加系

は二種目以内種目制限

砂中に埋めて逃走

【東京十七日發】日 線上海に郵船歐洲 寄復港航 本郵船歐洲復

総総は上海事代養生以來同地への総総に上海事代養生以來同地へのは一種になる。

漁網に死體 り種鳥種と

連郊外土地株式會社

町大阪屋號音店(電話八六 本村武盛(電話八六本 本村武盛(電話八六 本村武盛(電話八三四 本村武盛(電話八三四 原道り五葉腐會(電話 一一) 電 俱樂部では全回根本的の改革を加 るが賞品は一等より十次日より向ふ一ケ月間端 海連酸跡巡り競技大會を開催す るが賞品は一等より十等までの外 るが賞品は一等より十等までの外 るが賞品は一等より十等までの外 麻雀大會 信濃町大連麻雀

の消骸骨次第詳細通知す 電影計及製造技術無料應相誘、神芸 の消骸骨次第詳細通知す コム製造機械 ク (地下足袋其他用) ラ商會

一外大崎町桐ヶ谷间原五で高價に買取る被贩路 で高價に買取る被贩路

遞信試驗 大連に初めて輸入された高級品

Waterman'S (Ideal) FountainPen **店具文堂書**滿 民象的量の誤楽場 :::: (西通角、電三五九九番

界各國酒類

食料

80

大山通の

生徒募集

質務的英語通信変

- (規則背聖郵券二後) 電話四三〇八番

日本各地名産

K

オレンジシルツゴレモンシルツゴ

ウエルチ葡萄液

イチゴシル

の一唯時夏 のゴ無暑盛

ムーリクスイア 種各・料原

會に於て滿洲一流選手(有段者)並に之さ

莉 正

中の最高名譽

たるは獨り菊正宗の光榮なり」と、「大阪酒商組合審査會に於て金牌を受ること連續八ケ年に大阪酒商組合審査會に於て金牌を受ること連續八ケ年に 大連市監部運

菊正宗 發克 鐵 商店

電話七〇四二番

三根眼科 醫院

日米變動相場は 連鎖街の間屋大島屋へ 211100番

敬犬養氏の追悼會

照手に鑑れた前内閣總理大臣拡大 より天神町で減続者は十九1年後二時 とり天神町で減続者は十九1年後二時 と、小川市長、大内市會議長、村 と、小川市最、大内市會議長、村 と、各野標署長、大内市會議長、村 か端の森本法院長、八田滿編副總 が出版の森本法院長、八田滿編副總 を始め森本法院長、八田滿編副總 を始め森本法院長、八田滿編副總 を始め森本法院長、八田滿編副總 を始め森本法院長、八田滿編副總 を始め森本法院長、八田滿編副總

昨日常安寺で盛大に執行さる

が明々さして故人の像業を養べる。 「大きない。」というでは、一般のの一般のの一般のの一般のでは、一般の

擇の上申込ま 一圏なん一

二十五圓(一口)以

常盤校の模擬戦

大連野郷野城院後援會は城年の処 の 學校に然て上海事業の概況特に施 ・ 大日は・ 一本 ・ 一本 ・ 大日は・ 一本 ・ 大日は 一本 ・ 大日

教者として戦略とたものは重要の 教者として戦略とたものは重要の理由 なくして戦略とたものは重要の理由 結果消費の耐金額を決定、遠ばくして缺騰したものは審議

一手販賣元

友田 合 資東京市日本福區本町

▼育験成績生涯呈す

を受ければ出席出来ないやうな何もろ解食毎に一々電話で催促

| 関に然て模擬唆な行ってゐるが、

情金元のw数を受けるかごうか この市食浄仏巡査駅して巧く行 この市食浄仏巡査駅して巧く行 ものは「市民の公僕たる資格なな受ければ出席出来ないやうな

果然治

の服用を征服する

關善後策講究 ばかり 一、一般は團體競技な除く外一人三種目以内、一、學生個人競技 記し代表者を以て申込みのこさ、但し町内對抗綴に込みのこさ▲剛體競技 一種目毎に往復はかきに信にも氏名明記のこさ)を記し申込のこさ、學生日限り▲個人競技 往復はかきに住所氏名、年齢 五一番) 日市 れ評論館には編纂地が十三名が選 場合長はロンドン、リリーが推さ 組合長はロンドン、リリーが推さ を表していたが、リリーが推さ を表していたが、は、原際、で 出動の上模擬戦か行ひわが忠勇の カフェー・バー組合 社所

-

88

海上連大

商會

1 H

12

8 H

正價 10セン

HH.

20 to

れる頻繁れは左の如くで、現骸に対するで、で、この有力者を入閣せらめ 、 この有力者を入閣せらめ 、 この有力者を入閣せらめ

川秋和前勝鳩內廣吉鈴村田仁田田山田田田田田田 竹 貞米主一康弘 三 治清吉蒙計郎哉毅茂郎

木氏は軍部の念師・魔頭し、驚外大爺は愈々鈴木新政友總裁に降下大爺は愈々鈴木新政友總裁に降下大爺は愈々鈴木新政友總裁に降下

は政友會の難職内職になほ反野を表して居るが、鈴木氏は、少壯政友單獨內閣を標榜して施政の一新を期せんさするものと「東京十九日蜀」所置司をは本日午後四田五十子万ノ五丁を引きてより食じ重才正力するました。

のさ見られて居る、而して軍

であるが、この會見は偏寒的會見の結果、政友會中心の鈴木内、い鈴木派は樂觀してゐる模様、如く、鈴木派は樂觀してゐる模様、

すべからざる全陸 型荒木陸間の力を

路遇進す

の間意志疏通につき極力奔走して につき、倚懸然たらず続朝長はこ につき、倚懸然たらず続朝長はこ

ゐるものさ既られる

八日養】鈴木、荒木殿根 一鈴木内根にして一

木た充分諒解成ら

する處さ、鈴木内根の意向さの間。せば、鈴木内閣が政友で、最後的誤解の成立迄にはなは、佐然既成政黨に根據を思れてあり、鈴木内閣が政友と、最後的誤解の成立迄にはなは、佐然既成政黨に根據を思

ののと解さい

の二十縣、第二回は六月五、六、の二十五、六、七の三日間流銀沿線

に収容して、常徳の経験は手が禁地 というである」さ、勿論をの中にましたくない地主した。 は所有機が手放したくない地主した。 が高さの中にました。 が高さの中にました。 ないまである」と、勿論をの中にました。 ないまである」と、勿論をの中にました。 ないまである」と、勿論をの中にました。 ないまである」と、勿論をの中にました。

政の具體的改革家を持ち寄るべく客で各議長にはそれんと常該縣行

の改良・遊に繁荣は、離らが衷心か

日間選両各縣、第三回は六

水内棚奏譜に障。

紀振粛を聞るため各縣長を召集し奉天省長蔵式毅氏は行政改革ご官

・で程は若へます「総合

奉天行政會議

鈴木總裁政界革正を決意

てゐるが、総水總銀の彫圖より解ふるこころによると行政整理のため政務官の廢止說有力である東京十九日費』鈴木總銀は軍部の要望もあり、若し大命降下の場合には標常思ひ切つた政界の革正を爲すの決意を持東京十九日費

で別車が出験、

午後一時四十分評職職養の特急富士號で出餐した

難き模様で、

この分では今夜または明朝中に大命降下を期待することは困難と関られてゐる

大命降下遅れ

いろか

に鈴木政友會總裁の意見と合致-徐してゐるが、軍部の强硬意見は容見、東京十九日發」政友會剛は今後にも大統隊下を

學國的

組閣問

題諒解未成立

九日登3 西園寺公は多分二十日午前中参内、際にれ等の懷然に鑑みて鈴木總裁を後繼首相に奏薦し、力である事を籐載してゐた、しかるに十八日の鈴木總蔵で茂木陵

(日景) 西園寺公は多分二十日午前中参内、際下に釈講館はられ御下間にな答の網県、同日中に政友會懇談館等の<equation-block>の「大きの「大きの「大きの「大きの「大きの「大きな大きな大きな大きな大きな大きな大きな大きな 大きな である事を凝視してぬた、しかるに十八日の鈴木總裁さ荒木陸根間において服者の認解が出来たから、十九日午後上京する閩家舎でる事さならうから、御下間に蒸答車上げるのは二十日さならう、確して老公は現在政友會は三百名の議覧を有し、政界、

答する事さなつたが、聞公さしては各方面の意向を確めるの上で戦野内府、一木盛棚、鈴木佛龍長等で食見その意力上蒙。後継内閣泰鵬の鍵を握る西園寺公は愈々十九日午後四時五十五分東京着列車で上京、

公あす午前奏薦





八會議開催

死着を待

これが入園な蜿蜒に根郷り これが入園な蜿蜒に根郷り 上げた形である。 いくて暗礁に乗

申じ送つたこころ、日本陸軍から 本陸軍に一切保護を依頼したき 間 かんがきについては満洲國および日

支西部線は危険状態なるたさころ、日本陸軍から

調查團日程

チチハルに二泊

馬占山會見問題

哈市滯在中の調査團

表二、三名な跨領総の

郷印派置するさ 一瓶廿四日窓天餐に決定したさため郷香願が代 に二油の後廿三日チモハル髪車中し、騒悪の場合 ハルゼン餐チチハルへ向ひ、同地

際職監支那調査委員一行は廿一日

馬占

山との會見

斷念の理由

期待し、焦慮

はチチハル行を能力延りとシベリ 法等機然不穩さなつたとめ、調査順大 と は十八日午後二時三十分より英總 アは十八日午後二時三十分より英總 アは十八日午後二時三十分より英總 ア 馬と會見の代表 を加へ調査酬金額重大會議開催に ・決定した ア紀由婦國する駐支英國公使ラン

露領經由派遣か

るが、満洲政府は調査駅の原告 難局を有利に鞭操して目跡が塗せ、は廃占山との會見問題につき満洲 居り從つてこれが実現は目下絶望、は水出しての會見問題につき満洲 居り從つてこれが実現は目下絶望、 勞農、婉曲に拒絕せん 部總務可長に對して個

蔵されてゐるやうで、島田俊雄氏 を育曲、宮田光雄氏等の入職も考 をで平温暖一郎、結城豊太郎、大 味で平温暖一郎、結城豊太郎、大 味で平温暖一郎、結城豊太郎、大 文相さならざれば衆議院議長さな感されてゐるやうで、島田俊雄氏 は厳重に新内閣の施政な監視する 友會總裁な後職内閣首班さして奏

は先輩にも後輩こもでいるが適任者 だと思ふ、我輩の外務大臣説が

いか、我装は北處(滿

▲村本質歳氏(自由評論社長)十

民政黨の態度

鈴木總裁

意中の額觸

肚裡に描いてゐる新四閣の顧飩は

國内の不安は益々激化し軍の統制にも影響すべきを以て断じて容認し難い。方説した、意木隆樹は鈴木政友會懇戚との會見顧末を訊し、鈴木政友會總裁の内閣首班たるには異論なきも、氏は政友會を基礎として組閣せば、

銀持な簡単に語ったに過ぎれ、**聞**つて諒解成立さいふとばない き答へ一同同九時辭去した

常な反響を與へ、密頼範に酸化してゐるがため、『東京十九日祭』十八日総木氏之荒木隆根と會見の紹集、

荒木陸相

軍部首腦に答ふ

織につき、安協成立せりとの報道は軍部に異

て兎に角然らざる限り日薫から 動 總裁に大命降下し入閣の交渉あれ なる事明かさなつたので若し鈴木 の意向は民政黨との職立 情勢が政友會を中 り、且つ鈴木總裁

森翰長奔走

分會談の後、内閣官邸に鈴木氏を 中前十一時荒木隆郡を訪問終三十 年前十一時荒木隆郡を訪問終三十 十三分更に荒木隆橋を訪問 かごうか、

以軍部さの諒解が果 さう出来るなら、 ◇な疑問はそれだ。

鈴木氏の北。 以軍部さの線脈が果して巧くなく さう出來るなら、それが一番よい 施譜憲政常道論の立場からは、

◆石川鐵錐氏(滿纖經調副委員長) 結局鈴木内閣は い、純粋な単

合だけに面白かったのだが (行かないので諦めた?。

さんな好策を誇するやら。

事は此際認めればなるまい。

文監控線で無人には不満がある 視察院はチチハル行きを聞念欄々 大連市西通(常監稿) ・電話六七五二冊。

据に日本興鮮南南方廊よりの北南九時四十五分ハルビン養南下た皮

チハル行きを断念し、 大阪質業視察團はチ

としての後の は親子常管内の武田農場などを見 しは親子常管内の武田農場などを見 して、上較的能く調和が で、上較的能く調和が を表している。 を表してに引奉されて来越し、若 を表してに引奉されて来越し、若 を表してに引奉されて来越し、若 を表して、この例

滿洲國側の態度硬化 申越したので考慮中である。 東はハルピンより飛行機で手 或はハルピンより飛行機で手 地に散催する李宗屯、劉宗屯、王郎からの移信者がそれて、満洲各部からの移信者がそれて、満洲各 、満洲では概ね同種の民族に

2 を展更能に検討して見る を構力観念に支配され場い、砂 製館記載にはそれを無視する は行きません ない。砂 は行きません

和やかな琵琶湖畔に聖み最も近代的な

自然療法と純歐米風な設備を誇る

無代進呈

養院案内、お申越次第進所結核の積極的療法及近江

呼吸器院近江サナトリウム

世界の外傷美肌薬

五月のお肌に 常用されよ お肌の變り時です 時候の變り目が

何時もメンソレータム御愛用家だより

德馬縣 島田治雄氏稿

出

個二十五銭

顏觸

職たる事には継黙反黙の意向であ が後継内閣首班たる事には格別反 際首班だる事には格別反際 り條件を附する事さなってゐる すべく個人が陸根さなるさら身命で、大脚内閣においてその質能を期かれてその質能を期かれている。 変化に大機・でもれたが、政治の 変化に大機・でもれたが、政治の 変化に大機・でもれたが、政治の 変化に大機・でもれたが、政治の 変化に大機・でもれたが、政治の 変化に大機・でもれたが、政治の

近衛公語る

堀內信水中將

出し得るからであります、程の見て 総管値に行の目値下に総様法を築 に使って相互の理解を進め、な

13

入閣せず

撃國内閣の

十日午前八時養殖軍で來速の答案、朝館総由奉天その他を經て二

地歩した農法を應用し得る來耕者 中には、相當魔館職の所有土地を 村本と大農法を應用し得る來耕者

改良美化するやう望んで

滿洲、上海事性傷痍軍人後援會々

あす朝八時來連

園公訪問の近衛公談

れる内田消機裁が某氏に語ったさ

色説を傳へら 富然 故の意見

武內坦道氏慰勞宴

年 ピンに在住する或る一州人は、社 は、安那農業者が厳洲人に魅る特、 は、安那農業者が厳洲人に魅る特、 は、安那農業者が厳洲人に魅る特、

をきかせました。程は種々の理由: をきかせました。程は種々の理由: をきかせました。程は種々の理由: 歌風事歌が多々あって、それに依 種子の歌歌や、更に牧畜に関する でこの観察を信するものでありま

政友會新

總裁、あす

日驚大会で左の新政策を戦明の密一二、「東京十九日養」鈴木總裁は二十一、 無大會で聲明

國防の充敷

四、積極的外交

委しく言べてを背した。 「職で事情でな異にして居ります。 最重の維展映館では、柳かその康

移植民に就い は結束が必要であって、そこに膨いですが、事務に使るもの、同な関係に依るもの、同な関係に依るもの、同な関係に依るもの、同な関係に依るもの、同な関係に依るもの、同なののの表が関係に依るもの、同なののの表が関係に依るもの、同なののの表がであった。 小橋で帯せりほで皮肉屋同志の顔故大巻首橋さ、チャアリンの握 静の撃が悪惑を慰する。 有 大衆な一處に親て谷が配で記載がされてい、脚山縣のます、佛心ごの鑑覧に能て名がされて、指題者かん作事議に能んだ土地であります、殿が現がまり、 脚山縣の意立ないこに能でであります、殿が現がまりをさるのでは宝がされて、野議は唯意場は、 大衆な一處に集合させるのでは宝がまれて、野議は唯意場は、 大衆な一處に東谷されて、野議は唯意場は、 大衆な一處に東谷されて、野議は唯意場は、 大衆な一處が現がました。 の一部、能ち利益分配を基礎さら をの者に関しその地域の概念であ るが、能も監視人機者を答解繋が であるが、能も監視人機者を答解繋が に相一致職権と得ないなめであったさい郷土既念に提はれ、感懐暖 大 は大集関地の構成方法で け甚大な効果を奏し得るか無り知ならば、全般の農業經濟にごれだ て、私が裏に引催したブラジル大に相一致原結し得ない為めであつ 乃木少尉の墓が流いさて、憤獣 勝 7 かって、前述の同談者(は同郷な地) ・土地の変素と肥瘠さな過ぎであ ・大きな安性心が据るられる響であ ・大きな安性心が据るられる響であ ・大きな安性心が据るられる響であ ・大きな安性心が据るられる響であ ・大きながある。 世人、保し近代生活は経済師にも を力によっても結束の実験が明 を力によっても結束の実験が明 を力によっても結束の実験が整っ を力によっても結束の実験が整っ を力によっても結束の実験が整っ を力によっても結束の実験が整っ を力によっても結束の実験が整っ を力によってもに変がれ難い場合が受 を力によってもに変がれ難い場合が必 を力によってもに変がれ難い場合が必 を力によってもに変がれ難い場合が必 を力によってもに変がれ難い場合が必 を力によってもに変がれ難い場合が必 を力によってもに変がれ難い場合が必 を力によってもに変がれ難い場合が必 を力によってもに変がれ難い場合が必 を力によってもに変がしまっても を変がなるとして、 を変がなると、 を変がなるを、 を変がなる。 を変がなるを、 を変がなる。 を変がなる。 を変がなる。 を変がなる。 を変がなる。 を変がななな 然の眺極を人心このない。 ない。 ない、 ない、 ない、 ない、 ない、 ない、 であって、 その表現に、 が、 をであって、 その技巧さ利害さにこ であって、 その技巧さ利害さにこ であって、 その技巧さ利害さにこ せん、佛し近代生活は經濟師にしてゐるなどその例に乏しくありま あらば、餘繁の及ぶ所決して給少。 態して意識な響養し、直に取って一般が有する無 然を野駅さらた新郷土建設であ 難して不断の愛養さ、怨耐さ、 て、その他の事業は第二次的の さする移住者も、年處ご共に現 由來植民事業と宗教思想化 種々の意味に於て不可



く黨葬

金州の乃木少尉墓前に

香華を供へて割腹

(東京十九日養) 憲政五十年の北洋た國を舉げての難局の特性となった一代の民衆政治宗動一等正二年東市十九日養) 憲政五十年の北洋た國を舉げての難局の精相電販西洋間の大ホールで敷かに駆付された、参別者は内外郷野の公人五百餘名個人施代表者としては中前の親交殊に野かつた頭山滿業が纏親たるとその前に佛壇を設け放入の鶏真の前には是くも生前の親功を思わされ架上陛下より賜つた森並に越日標花大餐章が飾られ郷川には各宮宗から賜つた株、織いて各大臣、東東元帥以下各國大公使よりの形花莅棄で埋められ悲しみ庭に新たなるものカリ午後家時五十分般伊ィッカの正蔵には日布を廻りの形花莅棄で埋められ悲しみ庭に新たなものカリ午後家時五十分般伊ィッカーの正蔵には日布を廻りの形花莅棄で埋められ悲しみ庭に新たなものカリ午後家時五十分般伊ィッカーの正蔵には日布を廻りの形花莅棄で埋められ悲しみ庭に新たなものカリ午後家時五十分般伊ィッカーの正蔵には日布を廻りの野花莅棄で埋められ悲しみ庭に新たなものカリ午後家時五十分般伊ィッカ・とは日布を廻りの形で後妻が飾りたり、東東元帥以下各國大公使よりの形で表表を選手を持ちれました。東京十九日養」憲政五十年の北洋を関を撃けての難局の特別では、100円の正式に乗り、100円の一十五分表記を開いた。100円である。100円であるとは、100円であると の官邸を後に蔣合の火葬場へ向った

字島で 狩獵中 名や殺害

八日發』十七日松花江の十字島に於いて狩獵中の英、米人二名は吳松林軍のために掠致 吳松林軍が拉致して

拉致された邦人二名 黒龍江海磐備司令部は新に浩溝にさ合しついある模様である。また 西部線連絡

第です 第です の方に今後努力する心 第ででその方に今後努力する心 第ででその方に今後努力する心 第ででその方に今後努力する心

調査中に遭難

在京鮮人移住の

は十九日排唾攻撃に移り目下艦艇松花江野岸に進出したのでわが軍 る旅行は電分の間一原中止する旨 支東部線の邦人族客の族が 一時中止 満鐡から通達 今朝滿洲里通過ハルビンに向った より暗明の途にある三浦環女史は【満洲里特體十八日襲)モスクワ には三月滯在で五月二十九日日一丁度十年振りの解朝です、日本

六

り更に北南の歴氏を民調客のため 地な視察し二週間前ハルビンに來 地な視察し二週間前ハルビンに來 地な視察し二週間前ハルビンに來

四站方面に

李軍潰走

滿洲國軍追擊

百 Ξ

た期人は日本自由労働總司 監教行と東部総解選子において抗致され、松東部総解選子において抗致され、松東のアルビン特體十八日難り野報東 エ

頻りに便衣隊が活躍して不安 十八日松浦鎮にて 神蔵特派員發

掠奪され廣信公司支店の建場局および社員社宅は一物

『ハルピン特電十九日整』松浦鉱 少十七日午後以来攻撃して來た反

常で養せられた情報によれば | る麒麟一千餘名のため凸織せられ 機関縣長より吉祝省長あても八日 | 五常縣城は十五日戦目機能の報る

對岸まで進出

再び五常縣城に

匪賊迫つて危險

里で緊城は依然危険に滅亡城民はに蟠尾と騒城を許る僅かに四十支 下るに北門外において同行の部 子萬餘帖な機響整軸のため出域。 帰官一名制殺され公金は全部掠っ百餘名が兵變を起し彼等のため チャブリン弔電 り該賊関は十

九日登『チャプリンは大』ないためまだ判明せつ、助(き)ご判明したが原因

滿洲で開きたい

軍隊慰問獨唱會

滿洲里で三浦環女史語る

自動車の 語る

日愛機に燃料の積込み

不意に射撃な浴せるので充 ・ 放び潜伏し我兵に跳し家の窓から 車に一齊射撃を加へ線路を破壊し 車に一齊射撃を加へ線路を破壊し **建融金代表**一行は便衣隊の活けつけた緊蹶、航務局呼海常局、 十日假葬儀を行び二十

部便安の約六十名の酸は密か物酸いほどで十八日朝の如う

建首相の凶響に痛く心を打たれ像 この老政治家での會見な郷しん 『ジュネープ十八日妻』 歌歴神事でななたがけにその失調も大きく十 | 會は本日午前十時四十分ガテマラへあたがけにその失調も大きく十 | 信表マトス氏な議長さして陳春野で電な登した。 「「大き音は内の歌歌に開し日本代表」 「「大き音は内の歌歌に開し日本代表」 「「大き音は内の歌歌に開し日本代表」

所

を置めて実育す ・選問の大宰相犬養毅開下の永臓 | に裏館の意な表した、これに對し 變電所襲撃の

『東京十八日登』帝都の暗黒化を 会てた城澤出所は崎町明しないが 今に接じたもの遊に工業俱樂部に 接ぜんさして未遂に終ったものを 昨年五月頃から死を誓ひ合つて

三名の縁談から決行

てしまふつもりだ同楽者はないてないし離陸したら車輪は落してゐる、機にはラヂオも裝置し

ヤ頭手

滿洲代表選手

あす出發上京

械機横ス 械 機 械 機

同性心中

かた大い成してゐる、なほ

| 「映山陰方館に向へる形跡あるに | た樹郷常屋は背腦部食蔵の結果、 | で中である | 「映山陰方館に向へる形跡あるに | 松江十八日費 | 慶電所襲撃犯人 | 松定等に不統一を來たすを憂慮し に出たものでその原政に経江饗に指渡さた | 以外の犯人取訓べに贈り罪名利の | り決行の機會を失ふなに終江饗に指渡さんを加り十八日正午 | 東京十八日費 | 帝都不祥事侠に | 卒業期まで延期する事際の追覧さなるを知り十八日正午 | 東京十八日費 | 帝都不祥事侠に | 卒業期まで延期する事際の追覧さなると 打合せ 軍部と司法 て苦悶せるな養見手當の結

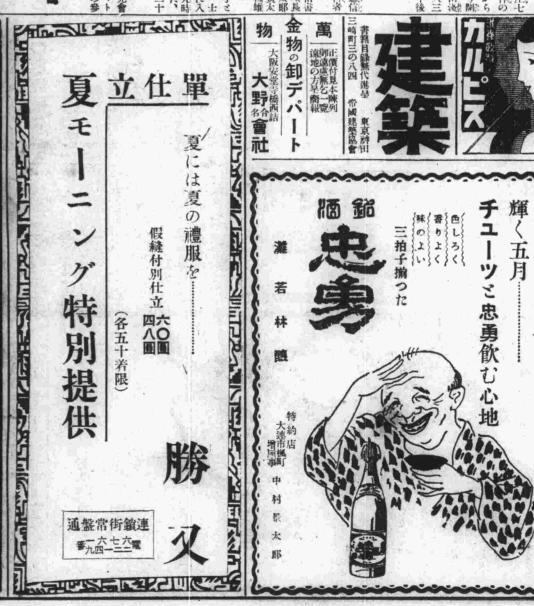
粗末なのを憤慨して

氏の逆横斷 土地事件公判

遞信書記試驗

金物の卸デパー 遠地の方呈商報の方呈商報の方呈商報の方里商報の方型で 大野命會社

チュー 輝く五月 味を含しいろく 三拍子揃つた ツェ忠勇飲む心地



加した土官候補生十一名は 會議に回附 陸士生は軍 市内野馬町五八番地浦鉾製造業三十八日午前十時ころ花狭町御伽中十八日午前十時ころ花狭町御伽中十八日午前十時ころ花狭町御伽中十八日午前十時ころ花狭町御伽中十八日午前十時ごろ花狭町御伽中が三谷店貨機上来が養見、大連署に 手さらて脱弱にするが此である 玩具拳銃で

馬賊志願

「脚る不審な監があるので岩田利」のニッケル製の業就を所持して居

集金拐帶少年

五名や捜査

關門地方を大警戒

附第一師関軍法會議に回附が加した土官候補生十一名は

「佐賀十八日養」佐賀縣三季 たの寒焼にて搬運艦下し自総郎アサミ(こ)橋・寺町の四名が十七日午後十時頃間の四名が十七日午後十時頃間の四名が十七日午後十時頃間の四名が十七日午後十時頃間の四名が十七日を

間地震兵隊に自首と憲兵隊より直 脚の追撃急なるを知り十八日正午

の指揮者たる元○○某(**)は警視

松江憲兵隊に

土競技選手権大會和萬國オリムビー土競技選手権大會和萬國オリムビー の途に就くが、水泳の鶴田鶴吉選 、大久保第の四選手は林

水

打合會な開催したがその結果首席を午後一時より大廣場小學校に於て 市内各小學校の首席訓導は十 首席訓導打合

末日限 十四圓

病の | Yan | Ya た見た旨御記入御申込次第進呈「詳細説明書」例希望の方は満洲日報

振替大連四八一九香縣 新本 秀 治 縣

門 目丁二町心同北區北 ● 市阪大 所作製械機スヤリメ屋滿天 番五三〇九三阪大替振番三一五四北話電 6

神皮姆

た無妙な効果臓れ神速に胃腸活躍した無妙な効果臓れ神変に胃陽治腫と超数し、濃熱疾感を覺へつ、理論を超越し 慢性胃腸病が 不思議に治る療法の發見 食動増進し味に便通を良く

胃腸病者へ 御知せ

なく慰静間において全く心思論に 生物疾な胃臓病でも決して神心配性病疾な胃臓病でも決して神心配性病疾な胃臓病でも決して神心配

光公司

けるの小洋相場(中時)

金百個は一六七圓六五錢

一期 一年 一年 一年 一年 一十五分 一十五分 期別子前と 天在岛面

ング特別提供

(各五十 若限)

假縫付別仕立六〇圓

五映畵館の

初日揃ふ

今週の映畵陣

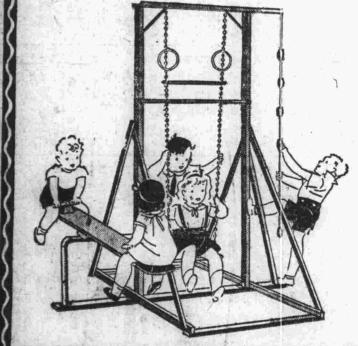
莽较

此の激賞

お可愛らしい初夏の お子様用品のいろいる品揃

> 見るからにすがすがしい初夏に 相應しい 本年流行の活潑で可 愛らしいお子様用品のいろいろを 豊富に取揃へました

何卒お子様用品の御買物は.



一圏四十五銭より 四圏九十銭まで 五 十 銭より 三製五十銭まで 三十 五 銭より 一圏二十銭まで

ミノルヤ果物店

PHONO-RADIO

REMLER

球六球四球型

ラデオ蓄音器

◇九州帝大旭博士發表

週雀九

社部

料金は四十銭

一九日公開

放開銭十二下階●開公りよ日八十

氣運漸く表面化す

環境の變化による大大連目標に

關係機關動き出す

八連繁榮策樹立

理由(略)関ル要望の件(問島組合)

税に關する請願の件(吉林提出)

林場の開放等を

當局に要望

滿洲木材業組合聯合會の

決議案十四項の内容

幸校

(日曜全)

七

和

政局安定見越で

東新十圓高

地場株一齊に反撥

定であるさ

市及び會議所等が中心さなり谷種の計談は今日送に監然企てらればならない筈で些が晩きに過ぎる位であるが、この計畫に依らさ

関語を組合し全市の各機関が際

浦

有利 に商工業の登達を促

に依 四地記力株は心能事他の突養によ 11月 15向 15 中 15 では 11月 15

鈔票崩る

総会)と同時に低落し、ために上版をも四雨が発十六雨が意識し たので、常市は四十五銭安の七十一圓五十銭に寄りたるのち、寛が が同五十五銭に寄りたるのち、寛が 報でしる、海外銀塊が倫敦十六分十一弗四分の一、第二回同事、米十一弗四分の一、第二回同事、米 和でしも、海外銀塊が倫敦十六分報でしる、海外銀塊が倫敦十六分 然て開催される滿洲見本市参加店。來る六月廿四日より三日間本天に 見本市参加店

仮繼内閣と

脳岡の漁船

州沿海出漁

奥地に賣捌

金融界の要望

大體政策踏襲を期待

水産業に難ら昨今頃に注目な様っては今髪縣水産試験所が中心さな 最も活潑に出継してゐる解陽縣下 では今髪縣水産試験所が中心さな 最も活潑に出継してゐる解陽縣下 では今髪縣水産試験所が中心さな

期は全然未定であると機関全然不通であり目で

配合沙震

吉林軍に占領されてるこ

東 に神戸十九日登 後継四幡成立見 北 推移した外電不良ながら保合により ビルの出郷り緑橋へに 金配底版 為替低迷氣味

「東京十九日登』後線内閣は鈴木 政策に続いては財政、經濟政策急 てかるとので、なる、他にかっとも認政常道論を おも一般に変すとも憲政常道論を た日銀線度の改正院替領理等の質 はなり、2000年なる人物な際は「操を快しさ でを難するはが論、其後の政策に 出版に さんでなる人物な際は「操を快しさ でなかないても要在の販館な基礎さらて いるる て公正なる人物な際は「操を快しさ でなかないても要なの数に かって この意味で大蔵大臣は野衆に理解 では これの では 内閣は振すべきでなく要は人選が はならぬと云ふここを希望すると に 出版 内閣は振すべきてなく要は人選が はならぬと云ふここを希望すると に 出版 内閣は振すべきてなく要は人選が はならぬと云ふここを希望すると に と のが多い

大連輸組理事 霍田忠雄 下混沌さらて微順せず、支那側 下混沌さらで微点です。 で、卸を主さら小蘭は単に管際の で、卸を主さら小蘭は単に管際の は不明である、耐して繋 ち本邦蘭品の普及に努めてゐる、

6本郷職品の事及に努めてある、

過ぎない、支那側は黑龍江官銀ー とも事趣の為引揚げ或は閉鎖と てある現駅である、而とて取引 に要する紙幣は主さとて黒龍江 電大洋にもて金に對し雷時二百 四十五個の相場であった、關税 は無治無し税金も日本人側は目 下混沌さらて微卓せず、支那側 下混沌さらて微東せず、支那側

市 能戦化は吉敷線の総鉱にして吉林省 をの第下に廠し線廳の所径地である を変接千六百三十茂の高原に於ける は世本人総八十名(内郭戦人三十 は日本人総八十名(内郭戦人三十 は日本人総八十名(内郭戦人三十 は日本人総八十名(内郭戦人三十

百

Ξ

六

將來の發展に有望

チチハル、敦化の現在及び将來

背後地の經濟事情回

千

九

り 値なのには驚くの他ない。 チチハルは大體以上の知き都市 なるし者政府の所在地なるさ共 に背後に北南の資庫を控へて居 に背後に北南の資庫を控へて居 と勝來邦商の販路開拓地さして 有架である、現に角財政の整理 が先決問題であって然る後徐々 に農民の回復を待つ外銭の更新 は不可能である

であるからか。 であるからか。 につけば概念につけば概念にいますればアンチであるが実現すればアンチであるが一般の撮か脱したがでは、なりが一般の基準をないがった。 も先づ内財政の基準をないかった。 な母すべきここは歌歌なる政権でなる政権である。 な母すべきここは歌歌なる政権でなる政権である。

2,245,6 373,354.9

1.073.4

55,379.5

2.086.6

2,070.2 516.7

18.1

425.6

5524 2,305.7

3.044.1

3.446.7

1.148.1

770.4

163.8 2348.8

7:148.9

8.0

燒

用

115.520.5

165,763.8

10,600.9

1,521.3

22,121.0

2.154.6

9743

451.9

768.7

76.7 23.0

576.1

2,234.2

7.734.8

1.933.7

36.091.4

1.691.7

145.7

4.44L8

4.505.8

2.111.5

等してに今般縣水産試験所が中心こな ・ 五月より六ケ月間に重り、 ・ 田誠せもめ鰆流し緑や鰤延網の漁 ・ 無い破を得ふここになつたが、同 にで海丸には大連技師が報込み ・ 時に対海丸には大連技師が報込み ・ 同徳事貞百餘名を指 ・ では、青魚その他の漁・醤・醤・

◆…耐心て財験人の知を
が出現して財験人の知を
立し局配打熊に選進され
立し局配打熊に選進さ

政策の如何で戦機の経

上海為替情報

景無は満蒙

工調 事應需定

● 三角長崎佐 | 昭廣丸 青月日出桐 | 世保博多行 | 印度九 東月本日出桐 | 一代理店(大港市須勝町) | 一代理店(大港市須勝町) 業所

景氣の先驅は歩式よ

無能に省の資源開發のうち砂金の 地方の治安の一股落と共に貨地調 地方の治安の一股落と共に貨地調 地方の治安の一股落と共に貨地調 の)による砂金の採販に の)による砂金の採販に の)による砂金の採販に が保信、警備の監等からしても最ついてはドレッチャーによること も黒龍江省の砂金の採取方法に 、警備の點等からしても最 満鐵、砂金採取の 技術者養成 先づ三名米國に派遣 とい、だから將來滿鎖以外の何 はかで砂金の採取をやるさすれ は滿韻ではこれ等の派遣員を喜 でお貸し出來るわけだ 西部線特產陸送

東部線の不通によりエキスボート 注目されてゐる 東部線の不通によりエキスボート はして同連線側の連続物は 東支西部線の接近部の陸近に昨年十月 配して同連線側の連続物は 東支西部線の接近部の陸近に昨年 事するここになり賦に出源 東部線の不通によりエキスボート 注目されてゐる 既に十九萬餘噸 今後盆々積極化さ

五月一日以來ハルビン、 貨客列車運

非一中 に早いため出養な急

ハルビン、一面技能を 旅客列車はその全運動區 旅客列車はその全運動區 に選続されてるた旅客士 豆豆高大油和粱豆

四分の一さ八分の一安、米自二十四分の一さ八分の一安、米自二十五仙安の三十一串五十仙か入れ了一安並に標金が十四兩五までギリ安に不高を辿つたので音市はデュ安に不高を辿つたので音市はデュ安に不同七〇、海頭七十一両日十七両十七〇〇、海頭七十一両日十七両十七回十銭

麻袋强保合

早合延定 渡 手 一九、四二、五五 九九九九二、五五 五五〇五〇〇〇 찍극

式出

小一五月月月

大

元六五•四六五

午前十一時一 张三五 五一番

總督府で援助 十六日あめりか鬼て来連十六日あめりか鬼て来連十一名は来連後各方館とせた遂げ腰示會の態能にてぬたが愈々本十九日よ 展示會開 京都特產口

春に軽き六月三、四の極端をはいます。 七の曜日を天ヤマトがて同じく腹赤倉を、二大・七の曜日を天ヤマト

文章第二种 一种 日本 米

現

に引けた 経高ミ瀬騰と滿鐡新は一個十錢高、東 新は三個八十錢高に寄り五側四十 新豆二側高、錢鈔一個十錢高、東

滿麵東大錢新五銘 ◆ 品 錢 級 新新新新鈔豆品柄延• 引中寄引寄

◆現物前場《銀赴》 大豆(採物 百車 出來高 百車 出來高 百車 上本高 三十車 豆

来高 四車 米 三四〇〇 三四〇〇 二八九〇 二三九五 一六七〇

> 五十三圓七十錢 二十六圓十錢

八台校 1、100m、全国图

市

株譜準備 票、 要 行 高 変 元 の 変 行 高 変 元

定期喰合高(共八山)

100 1100

地

交景交 久**分** 1166618 況

國際運輸株式七電車 輸業工

代・上青 大阪商船(武大連支店) 電話四二三七

■日清汽船財出加

(宮浦丸 五月廿七日) 日横丸 五月廿七日

天 津 行河南丸 五月卅五 ○今治直行横濱行 《落蚕 (武昌丸) 五月卅二 (紫镰) 貴州丸 五月卅二 大阪商船株式大連支店 大阪商船株式大連支店

况(十九日)

不支貸替 三弗夫分と 大米貸替 三弗夫介と 大米貸替 三弗六仙四分三 大米貸替 三弗六仙四分三 大米貸替 三弗夫介と

大阪期米 前場等前場引 前場等前場引